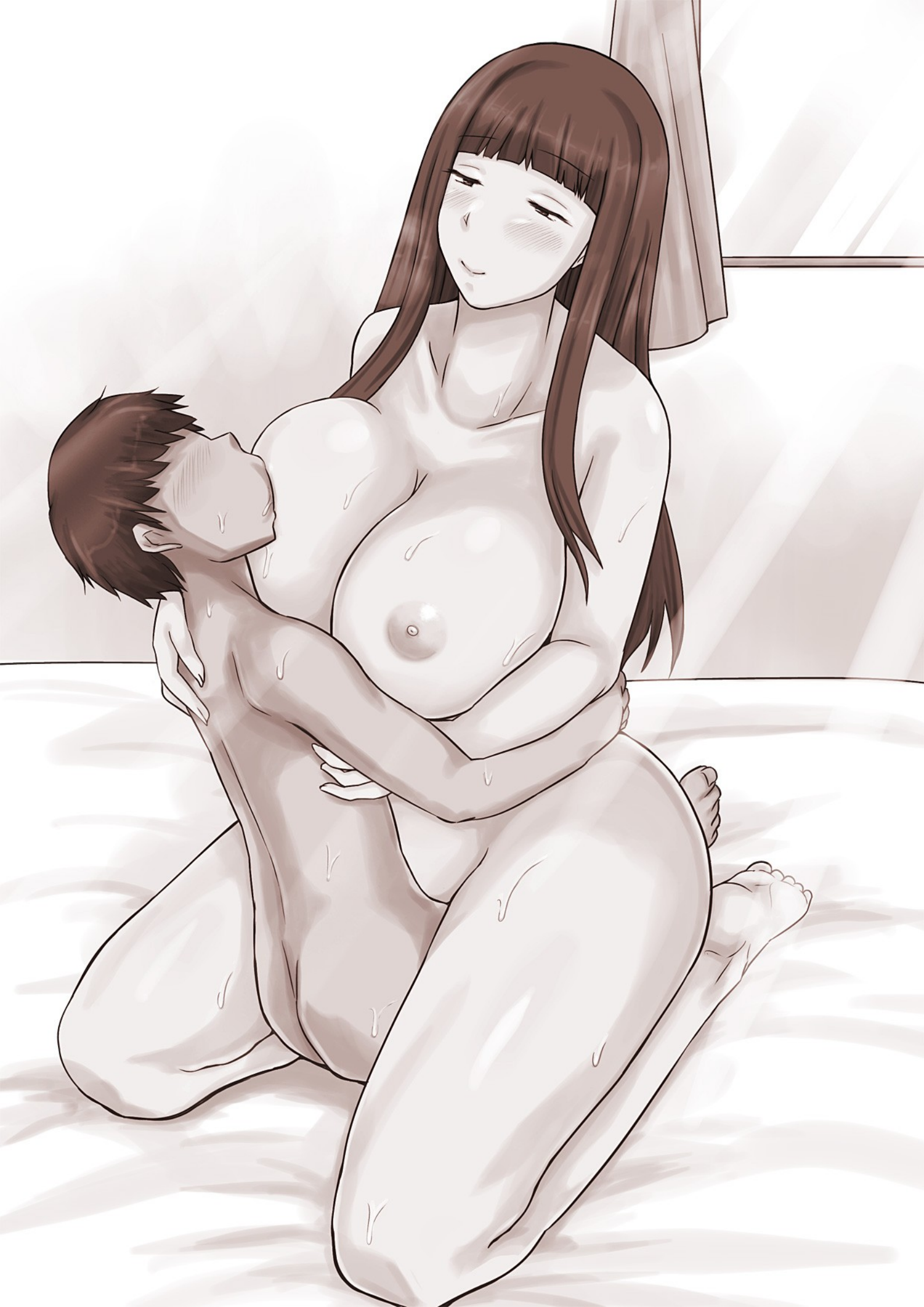




溺愛ママとボク



ボクくっくん♡

ママのおっぱい  
美味しい  
でちゅかあ〜？

ちゅぱっ

ちゅ  
っ

いい子でちゅね〜

ボクの母は溺愛だ

できあい

# 溺愛ママとボク



## 母：沙織（さおり）

夫、孝之とは同級生。  
孝之と結婚後、息子を出産。  
母性が強く、息子に過剰に愛を注ぐ。  
そのため夫とトラブルに。



## 夫：孝之（たかゆき）

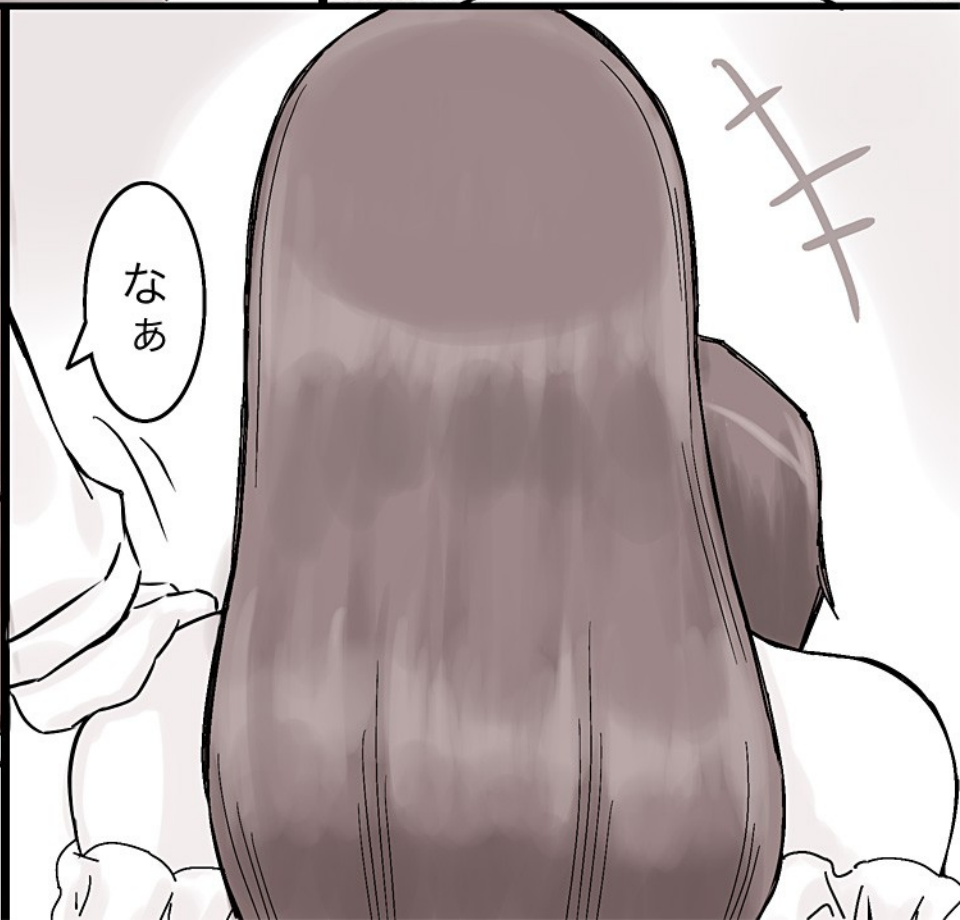
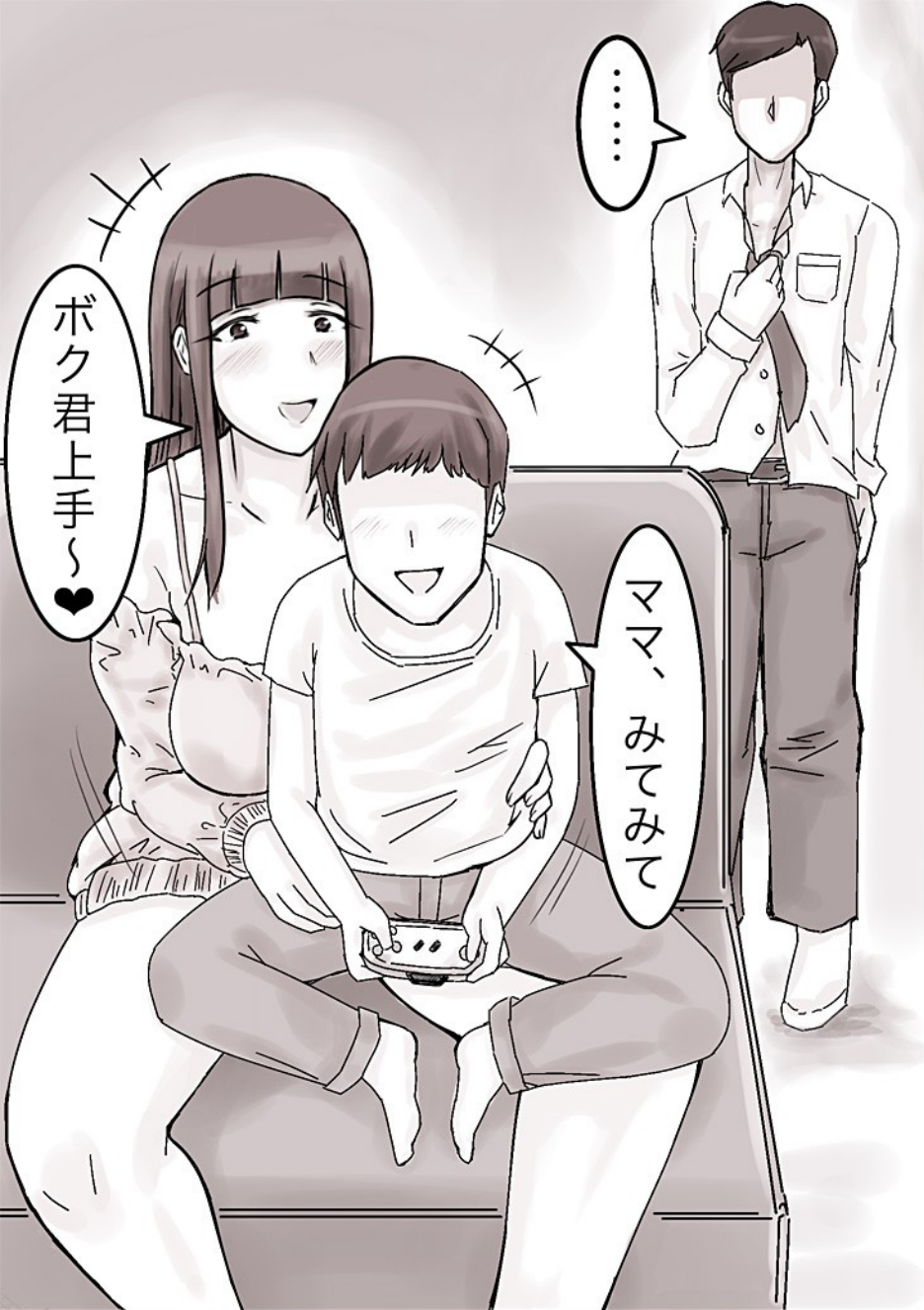
学生時代に沙織に一目惚れし告白。  
孝之の熱烈アピールで付き合うことに。  
その後結婚。息子が産まれる。  
家族を養うため、仕事を頑張るのだが、  
沙織の息子への接し方に悩まされる。



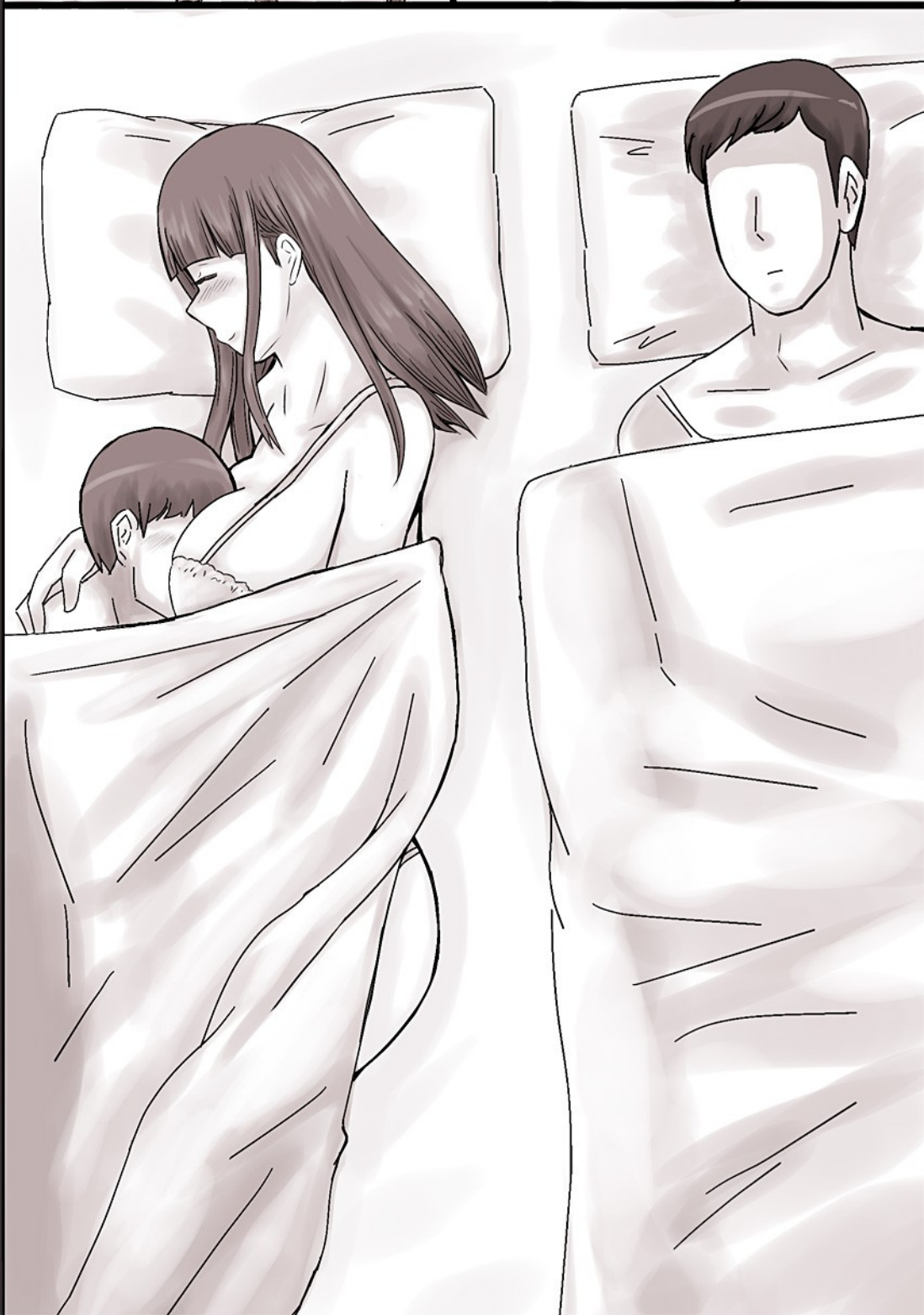
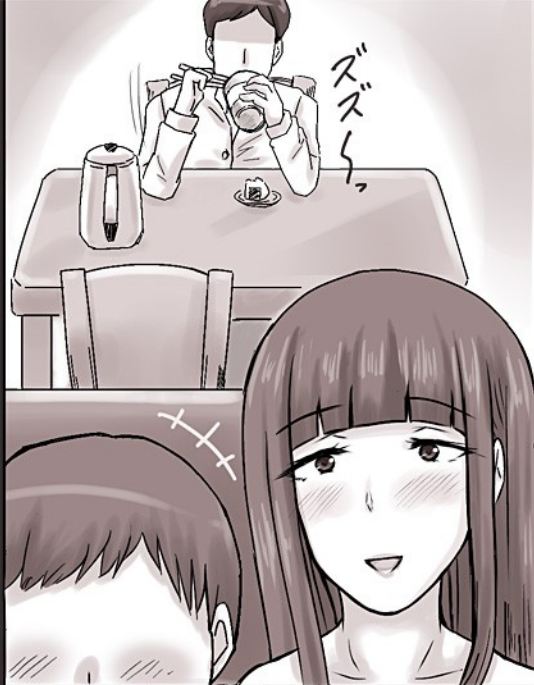
## 息子

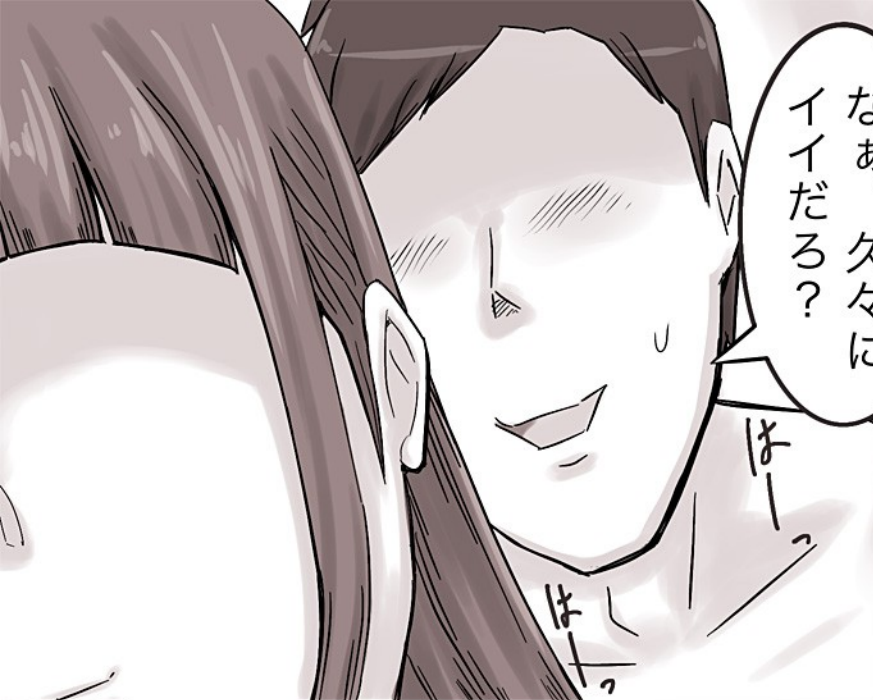
沙織と孝之の息子。  
沙織の愛情をたっぷり注がれて育つ。

夫はサラリーマン、沙織は専業主婦のため、  
母と過ごす時間が多くなり、沙織に懐く。  
離婚後も、沙織の方へ。



その夜

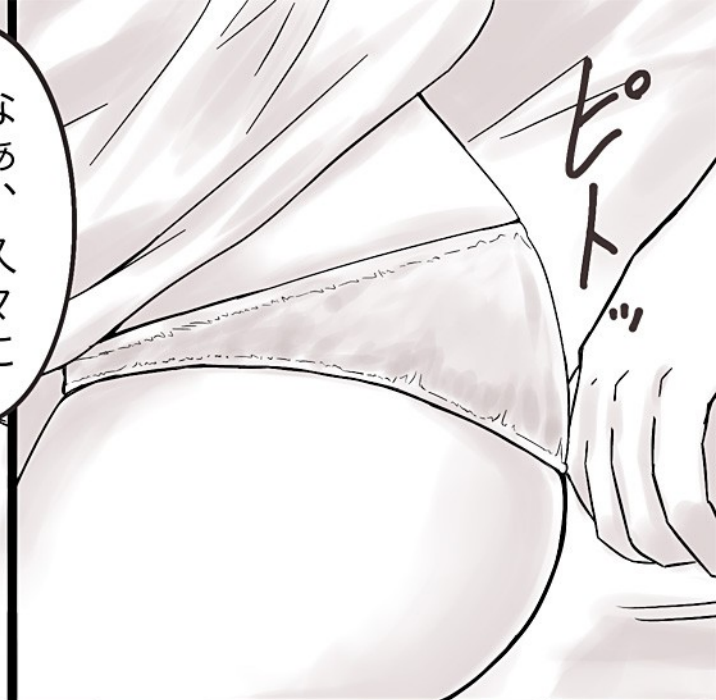




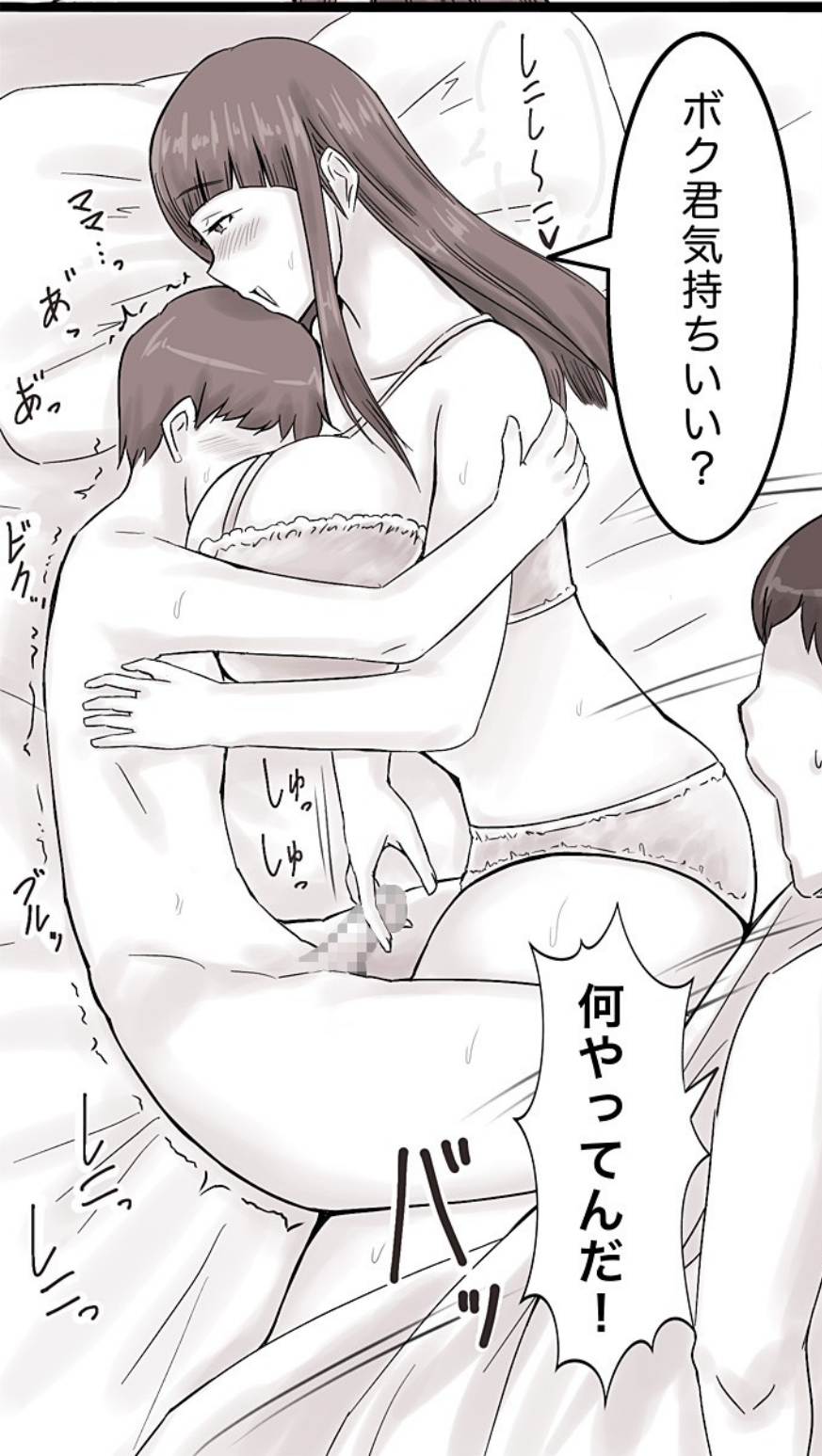
なあ、久々に  
イイだろ？

はー

はし



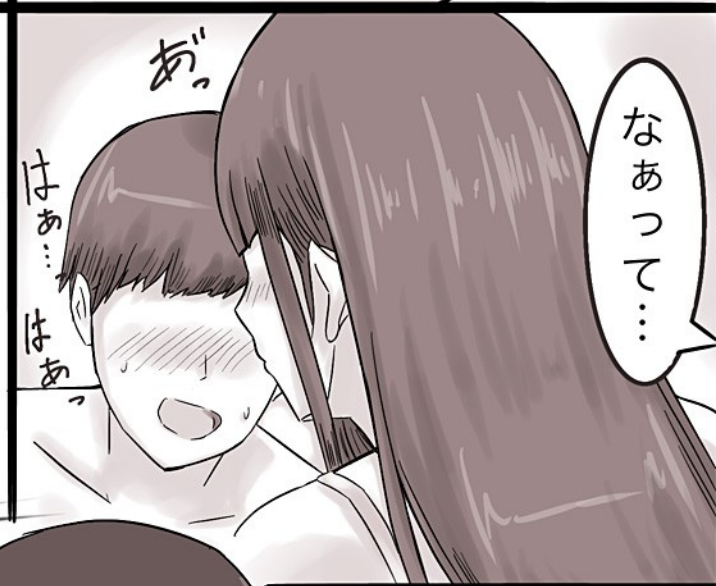
ピ  
トッ



ボク君気持ちいい？

何やってんだ！

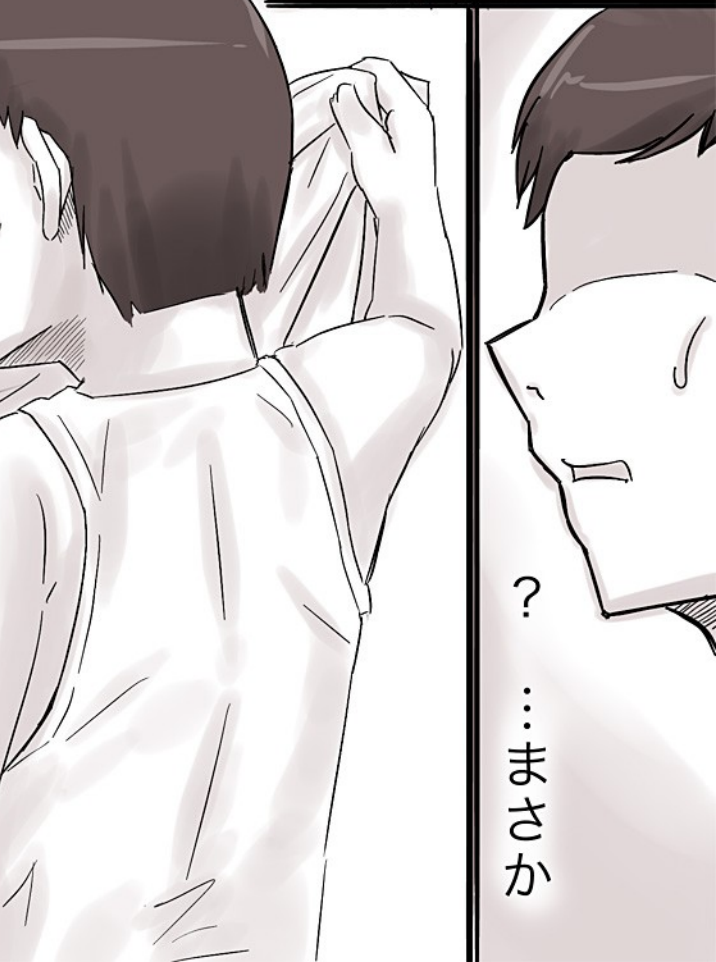
バ  
ッ



なあって…

はあ…  
はあ

あ



？  
…まさか

お前、何やってるのか  
わかってるのか!?

なあゝに? ア・ナ・タ

とろ  
ろ  
ろ  
ん

おいひっ♡

ちゅ  
ぽ  
っ

おい、やめるッ!

沙織…

ゴ  
ク  
ッ

もうイイ…離婚しよう

沙織は少し母性が強いだけ  
だったのかもしれない。

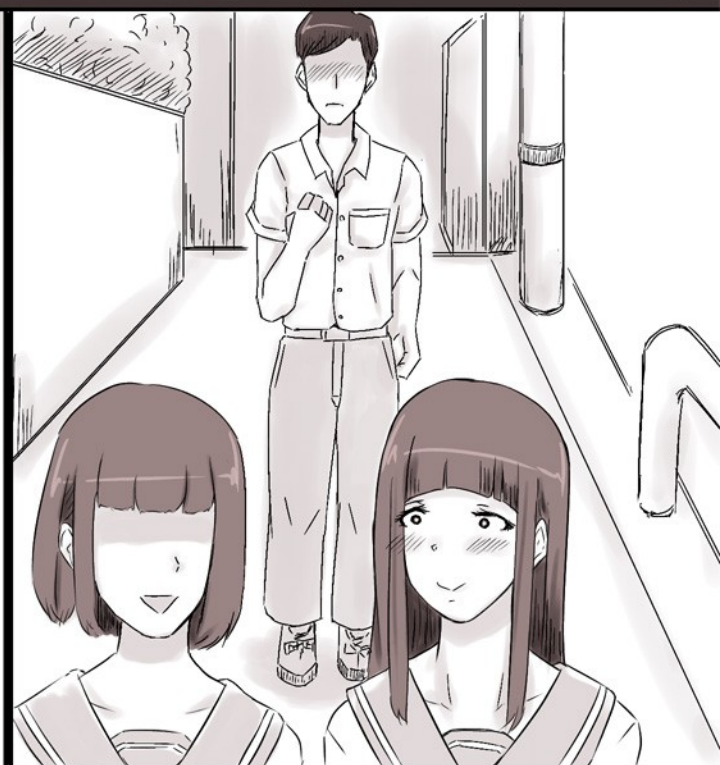
だが沙織はいつも息子に  
べったりだった。

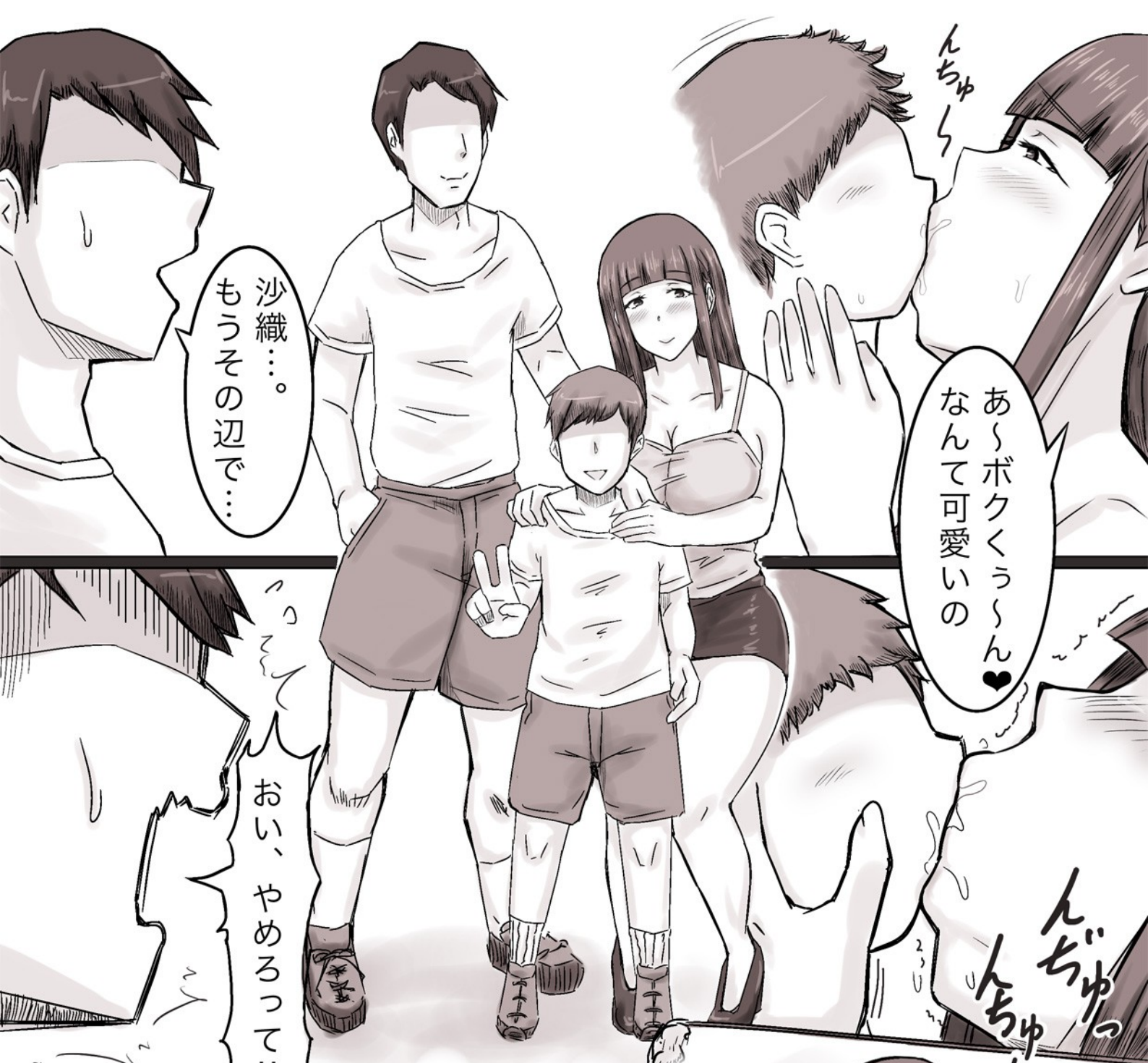
俺は次第にスナックの女に  
愚痴るようになった。

それがバレたのか、沙織の  
愛は歪んでいった。

俺のせいでもある。  
だから我慢してきた。

だけど、もう限界だ。





沙織…。  
もうその辺で…

あゝボクくうゝん  
なんて可愛いの♡

おい、やめろって!!

んちゅっ

んちゅっ

俺と沙織は離婚。

当然のように息子は  
沙織が引き取った。

それから月日は流れた。





おかえりボクくん♡

ただいま

ガチャッ

たぷっ

たぷっ

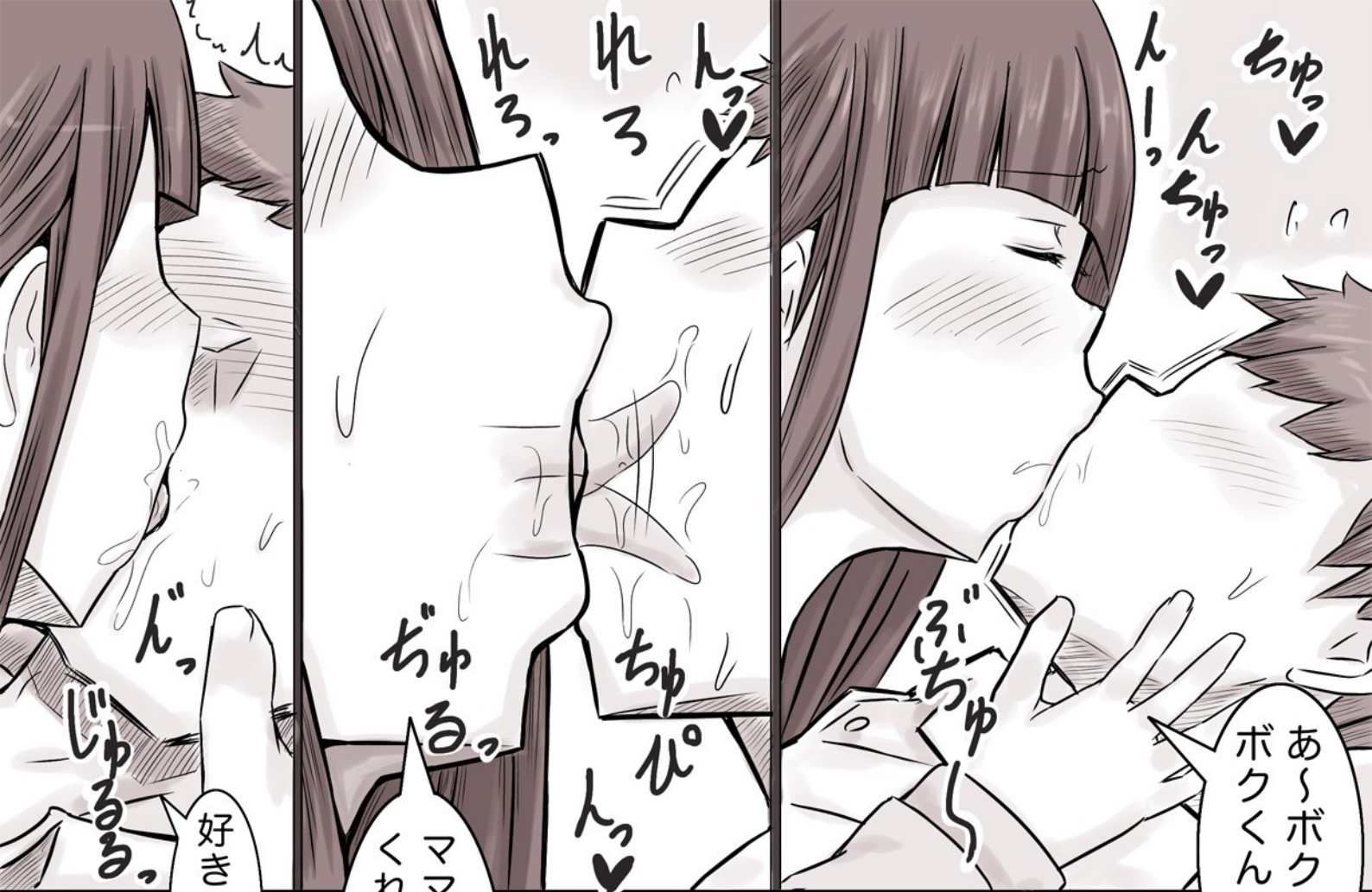
わっ  
ママ

むぎゅ

あぁ、私のボクくん♡

タタタタッ

とーっ



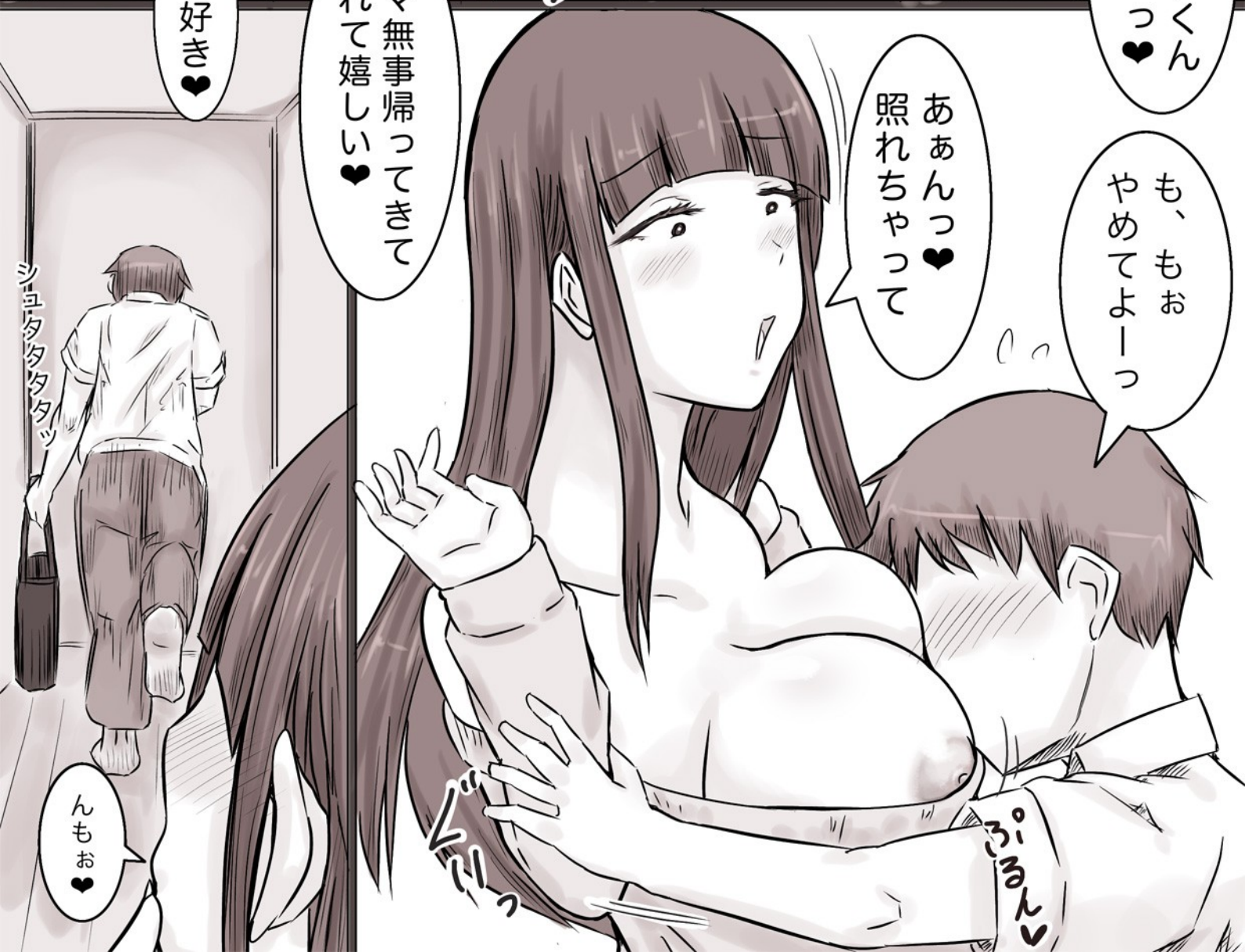
あゝボクくん  
ボクくんっ♡

も、もお  
やめてよーっ

ああんっ♡  
照れちゃって

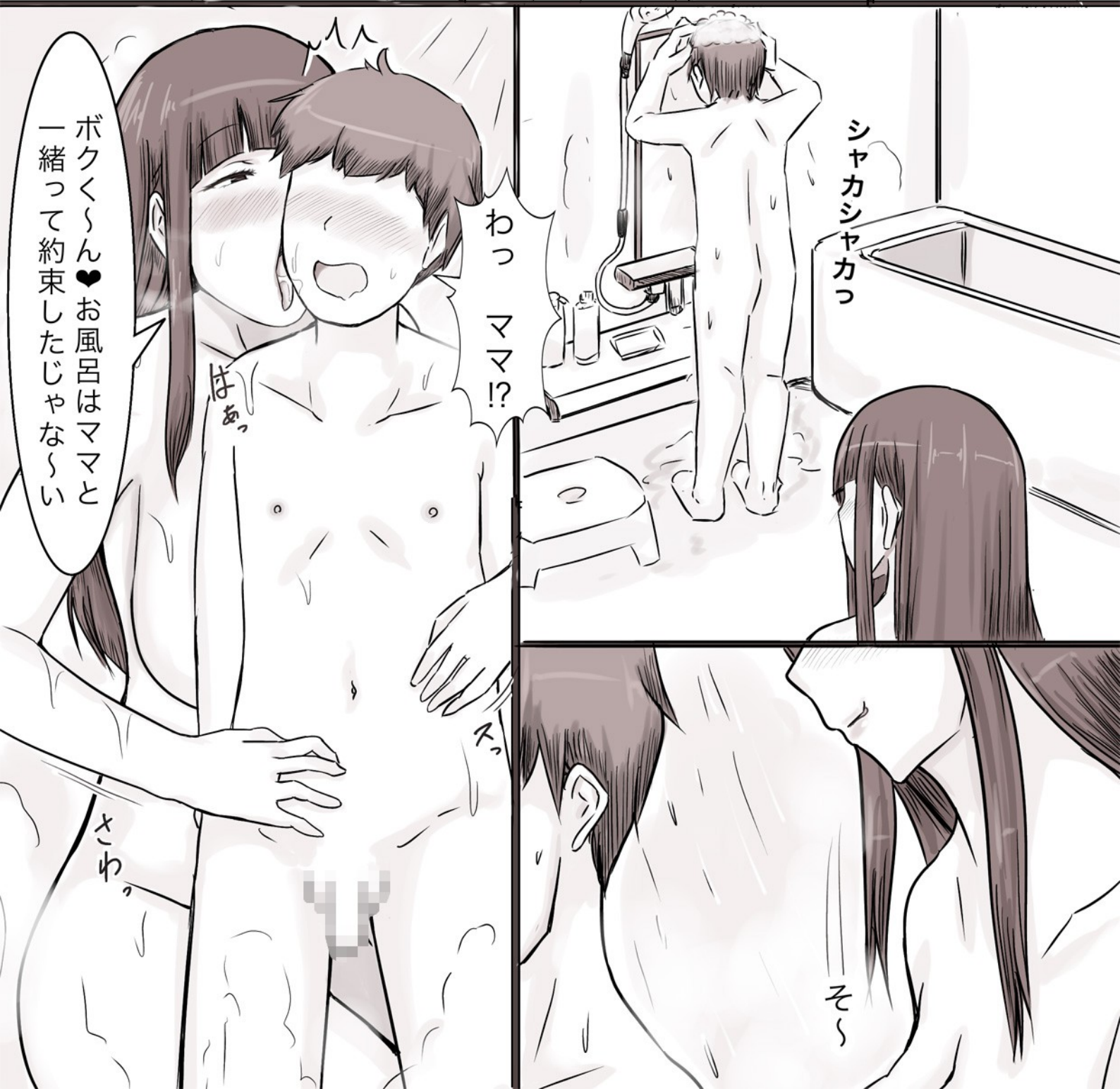
ママ無事帰ってきて  
くれて嬉しい♡

好き好き♡



シユタタタッ

んもお♡





ボクもう自分で洗え…あつ

メーっ

メーっ



ほら、ママが  
体洗ってあげる♡



はうっ

んえっ  
あっ

まあ♡



フリ  
フリ

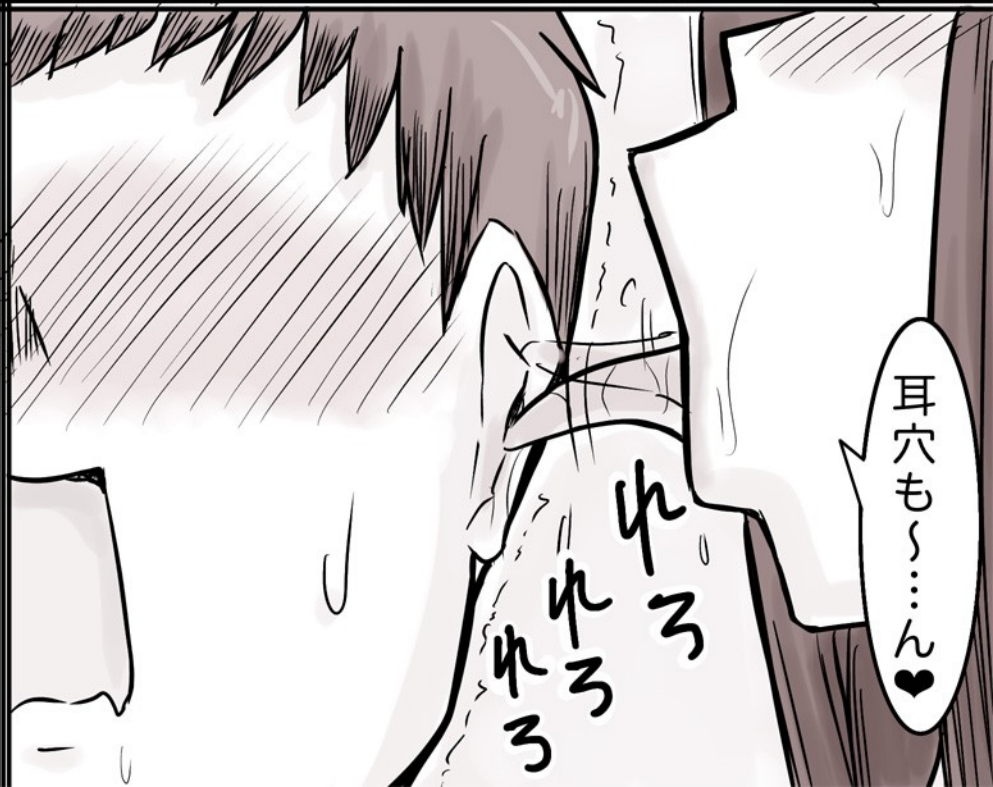
乳首もキレイに  
しましよーね♡



ああつ  
ダメエ

ドク  
ン

んえっ  
あっ



耳穴も…ん♡

れろ  
れろ  
れろ

ほら、おちんちんの中も  
キレイにしましょうね♥

うん…ママ…あッ ああッ

グリュ  
グリュ

あッダメッ

ズボッ

あああッ!!

ヌホッ

ズリュ  
ズリュッ

んぐああッ!!

ズリュッ

ガクガク



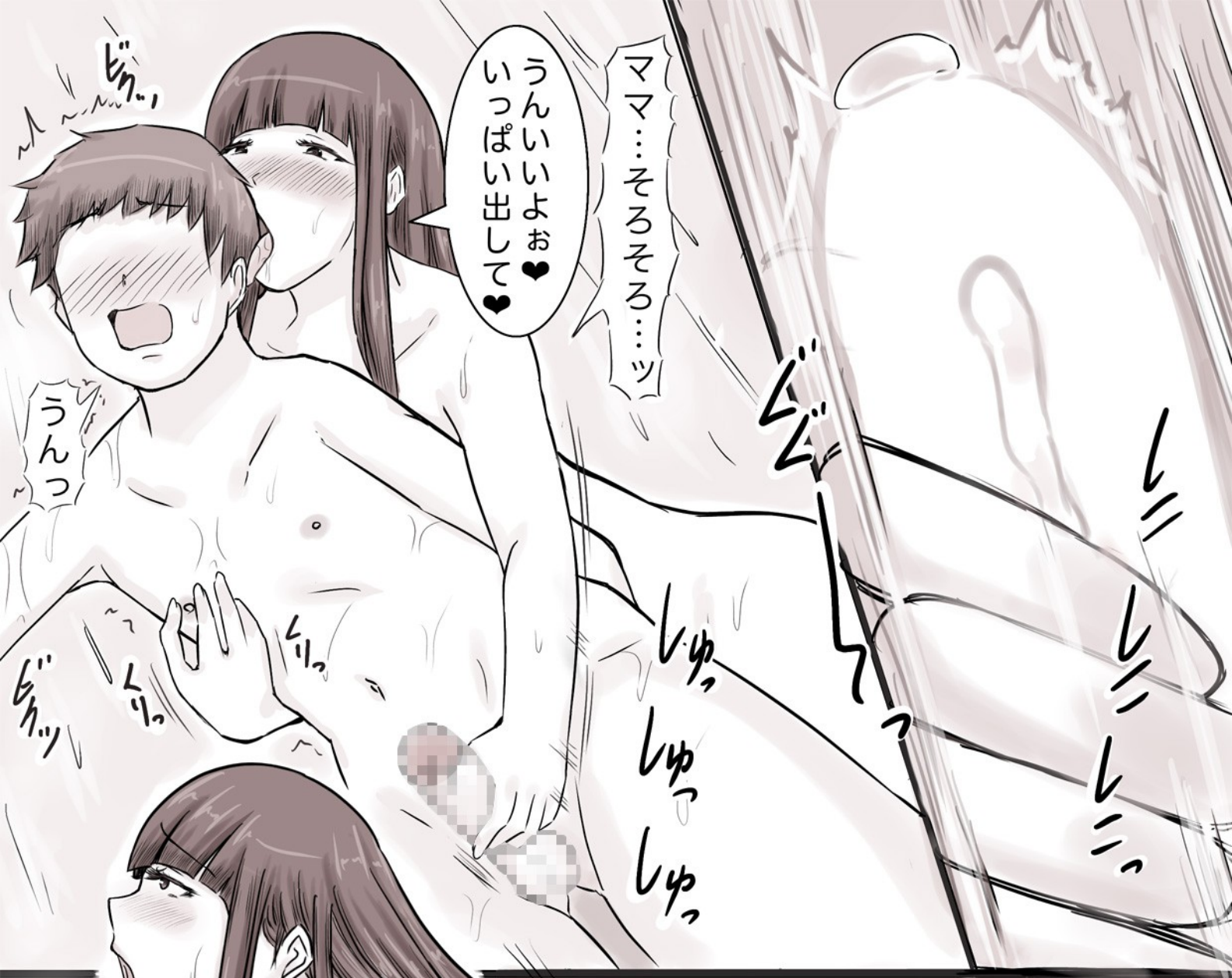
うん...っ  
凄く気持ち

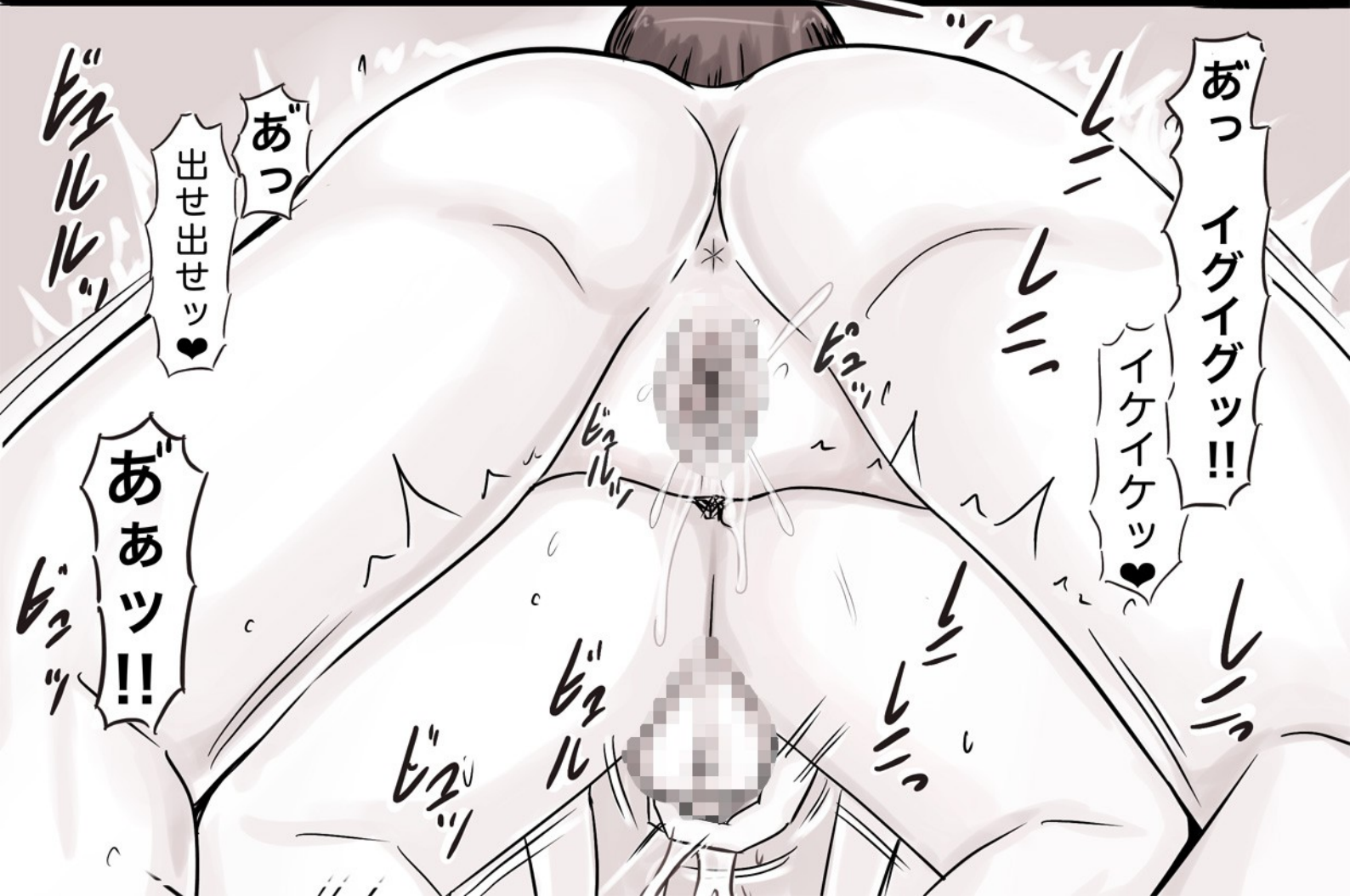
可愛い声♥  
ママの手気持ちいい？

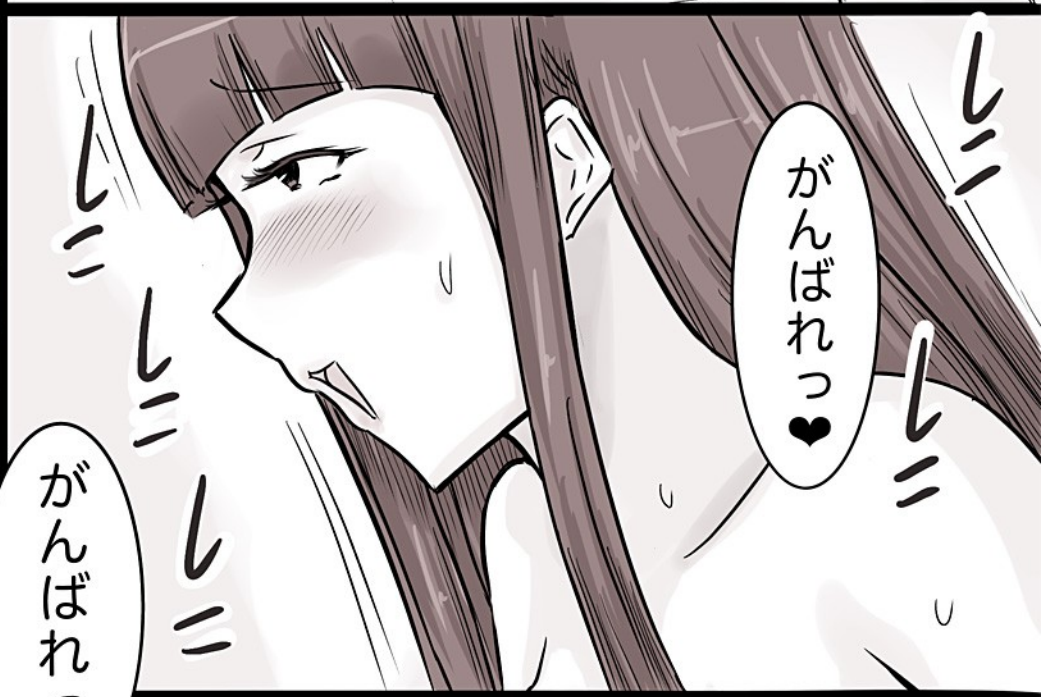
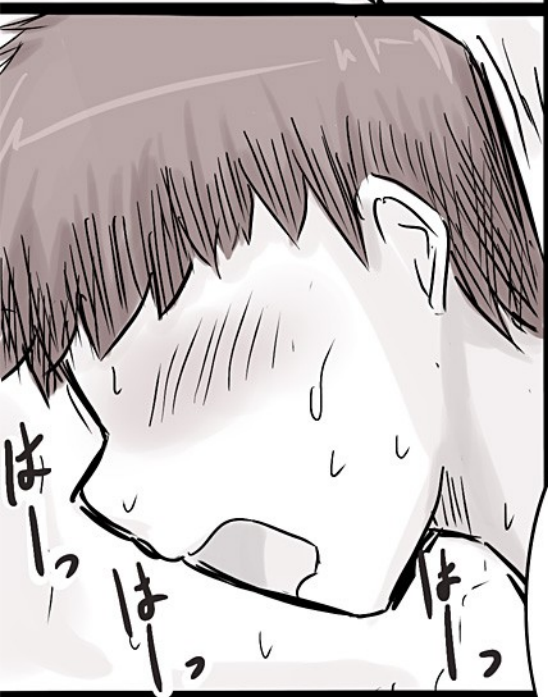


気持ちいいね♥  
ママの手でしこ  
シコシコっ♥

いっ  
あッ









いっぱい出たね  
がんばったね♥

はーっ

はーっ

ママのためにいっぱい  
出してくれたんだもんね？

とろ...

うんっ

イイ子 イイ子♥



がんばって射精して  
えらいえらい

えへへ

これからもママに  
いっぱいピュッピュしてね♥

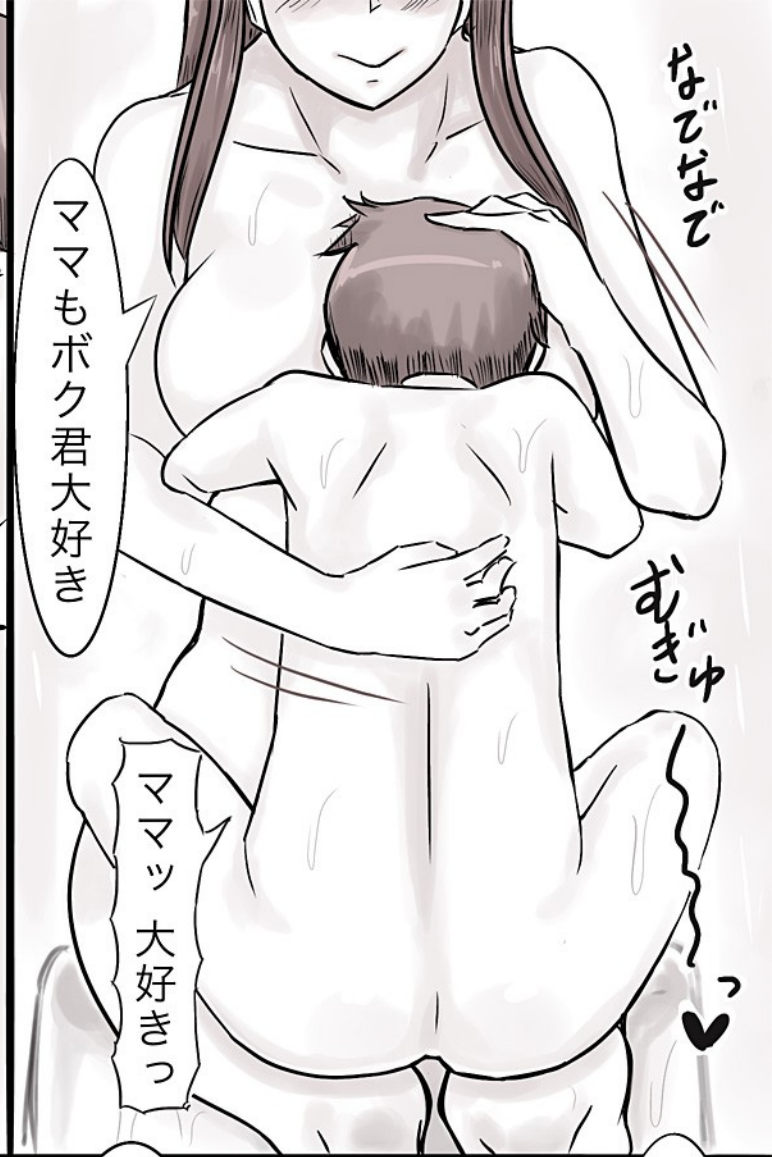
うんママ

ほんとイイ子ね



あら

あ…



やでやでやで

おきゅ

ママもボク君大好き

ママッ 大好きっ



ビクン

ビクン



まあまあ  
今日はすごい元気ねっ

おっぱいで  
又いちやおっか

あっ

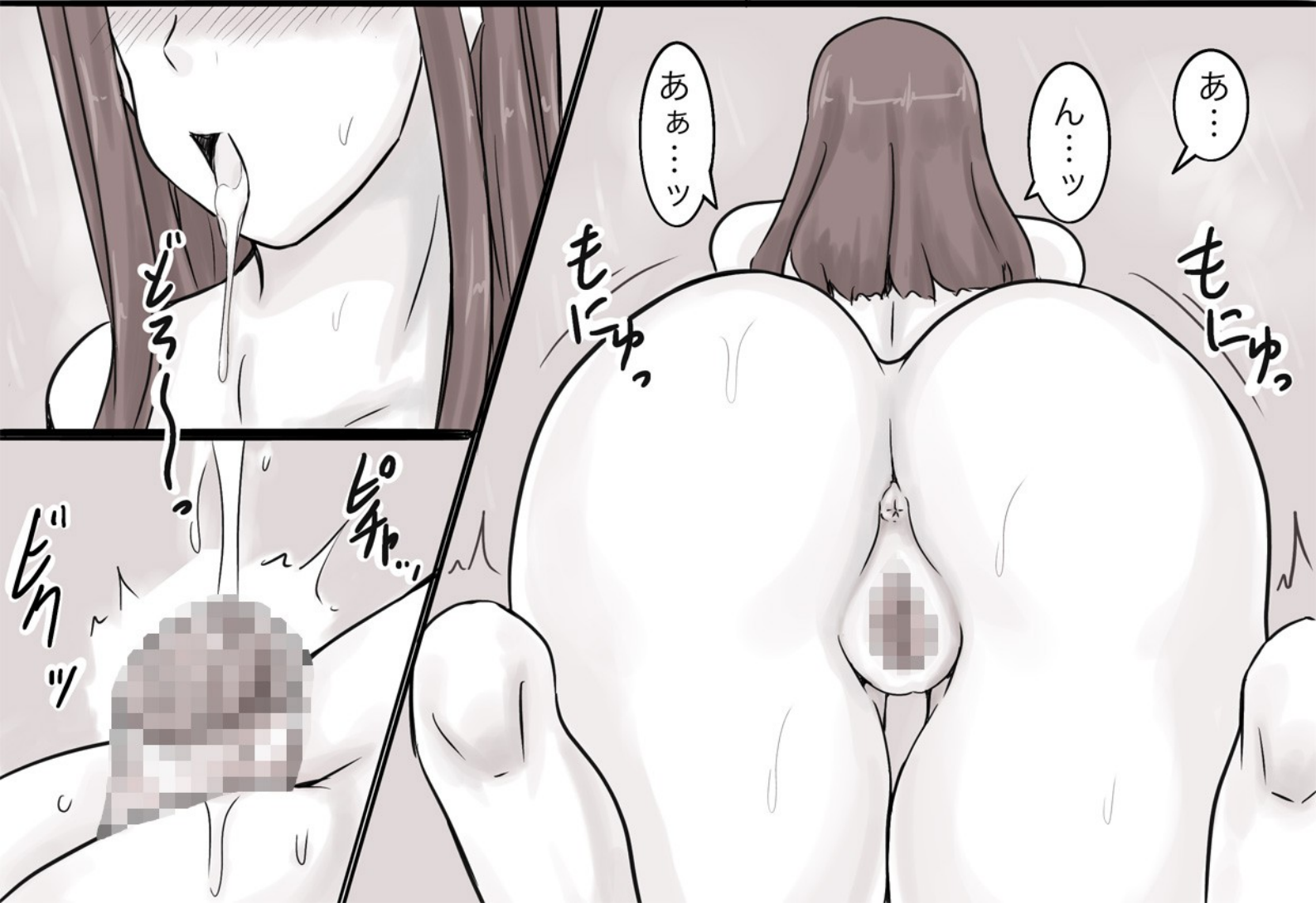
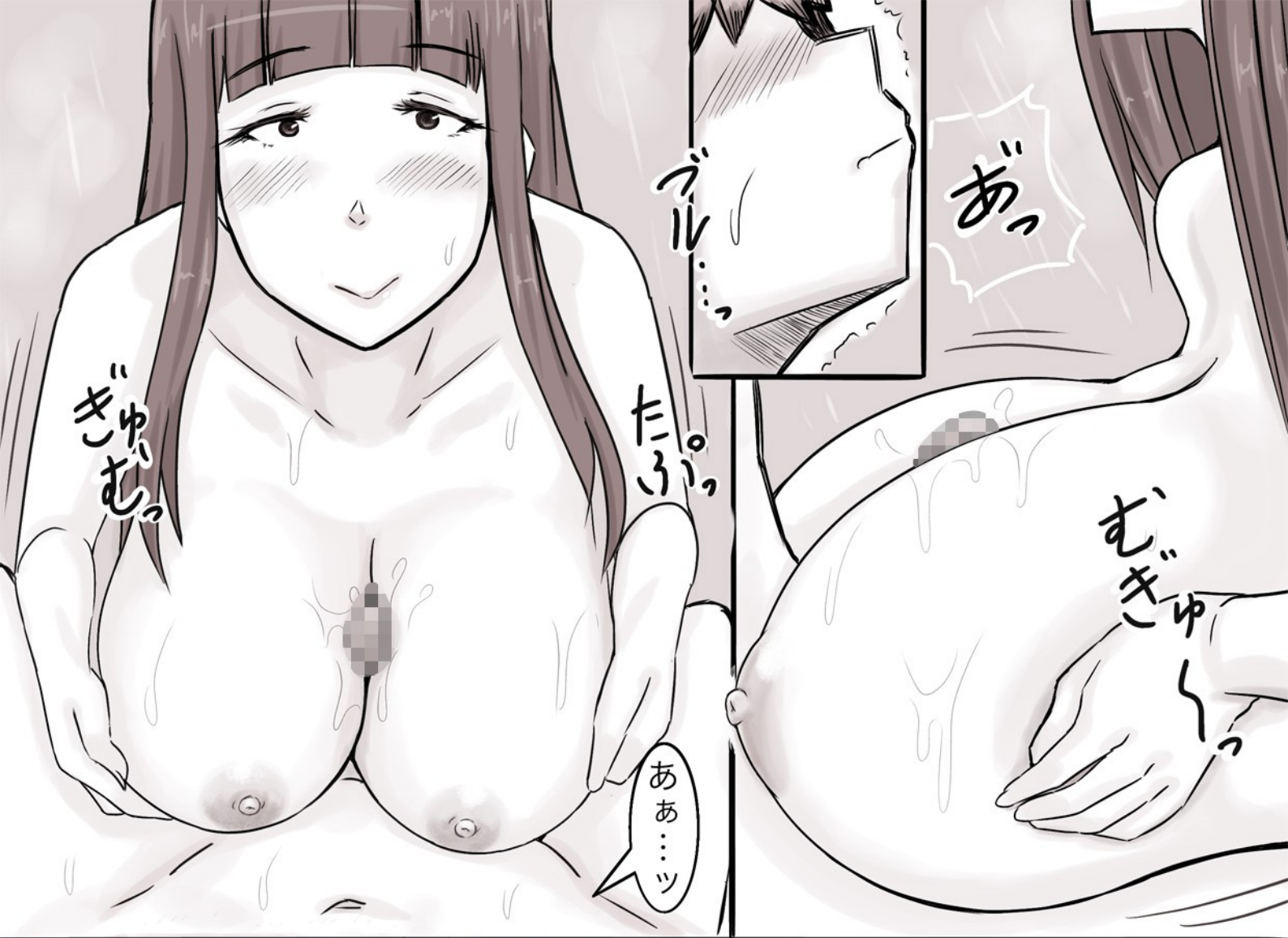
ビクン

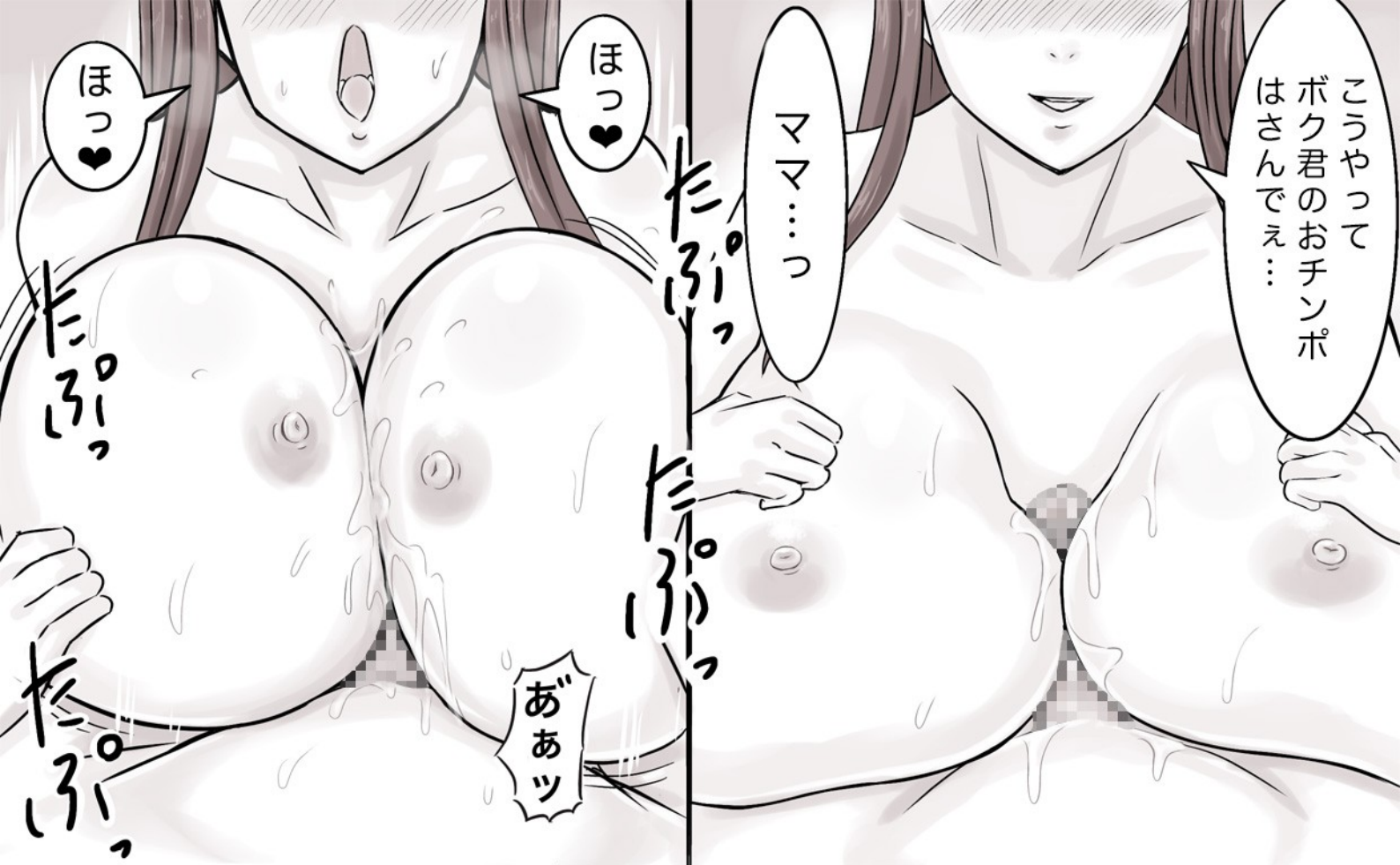
しゅっ

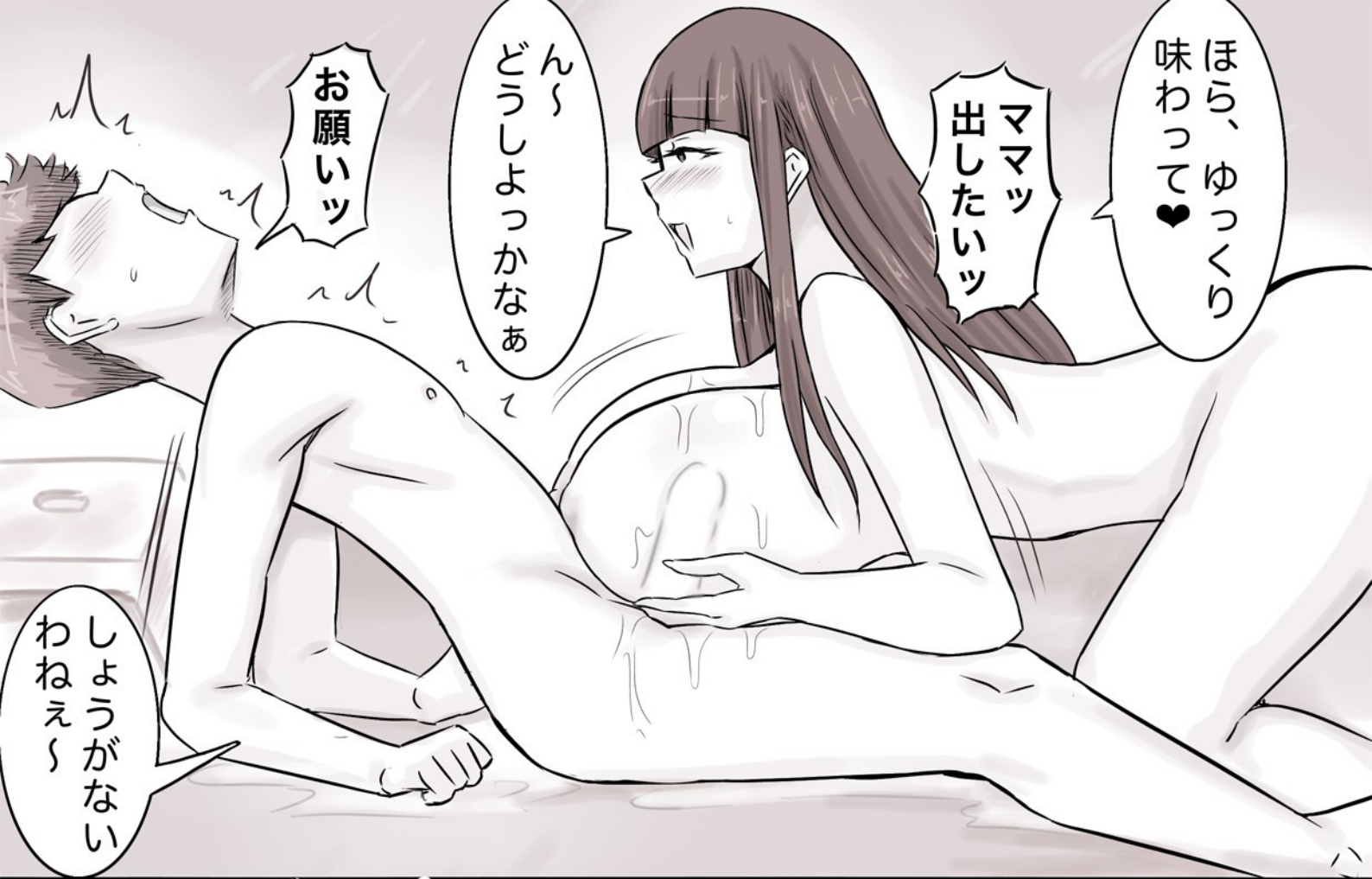
しゅっ

ビクン

ビクン









うっグッ!!

ビ  
ル  
ルッ

あ…♡

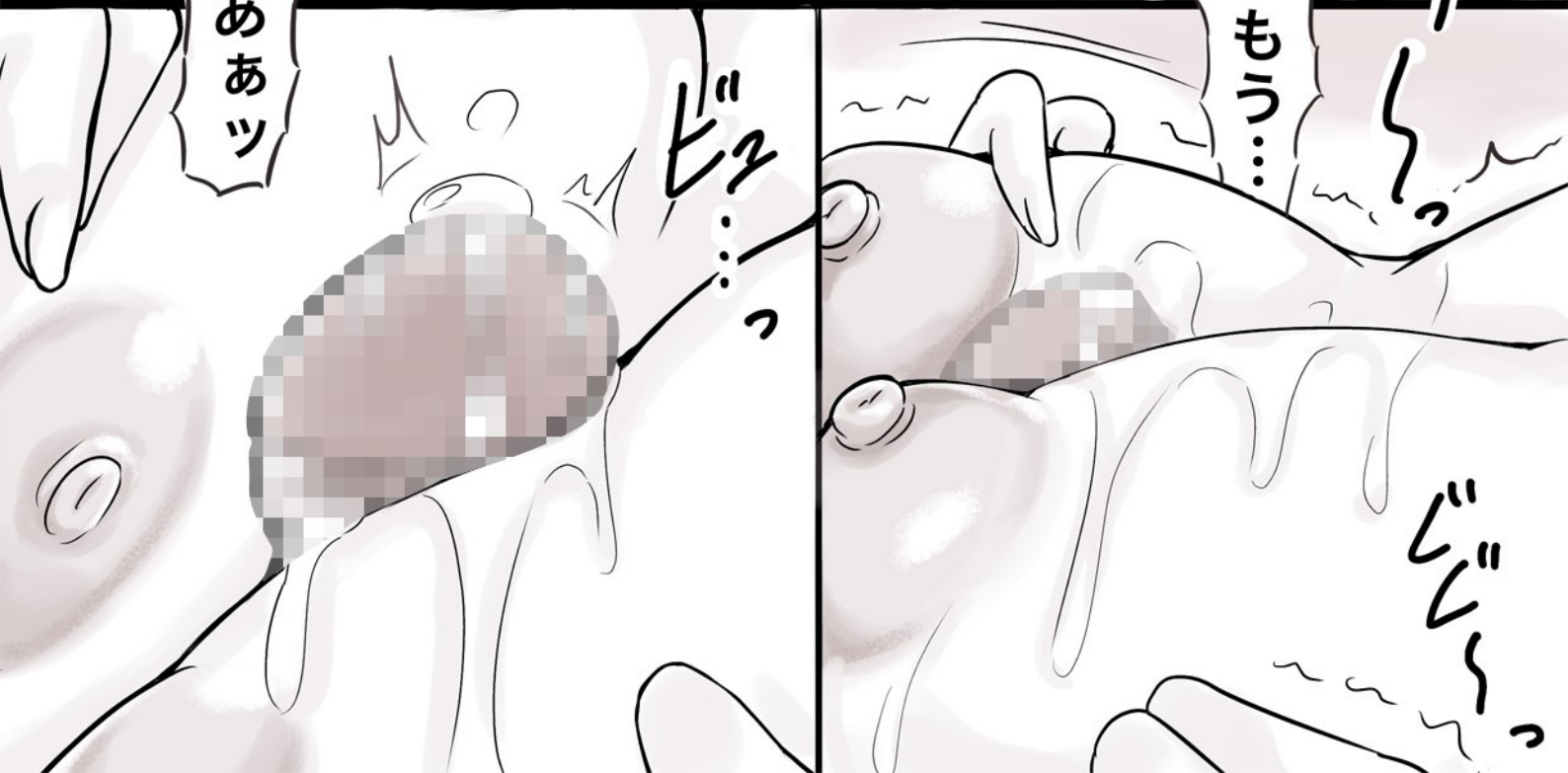
あッ

ビ  
ル  
ルッ

ママ…もう…

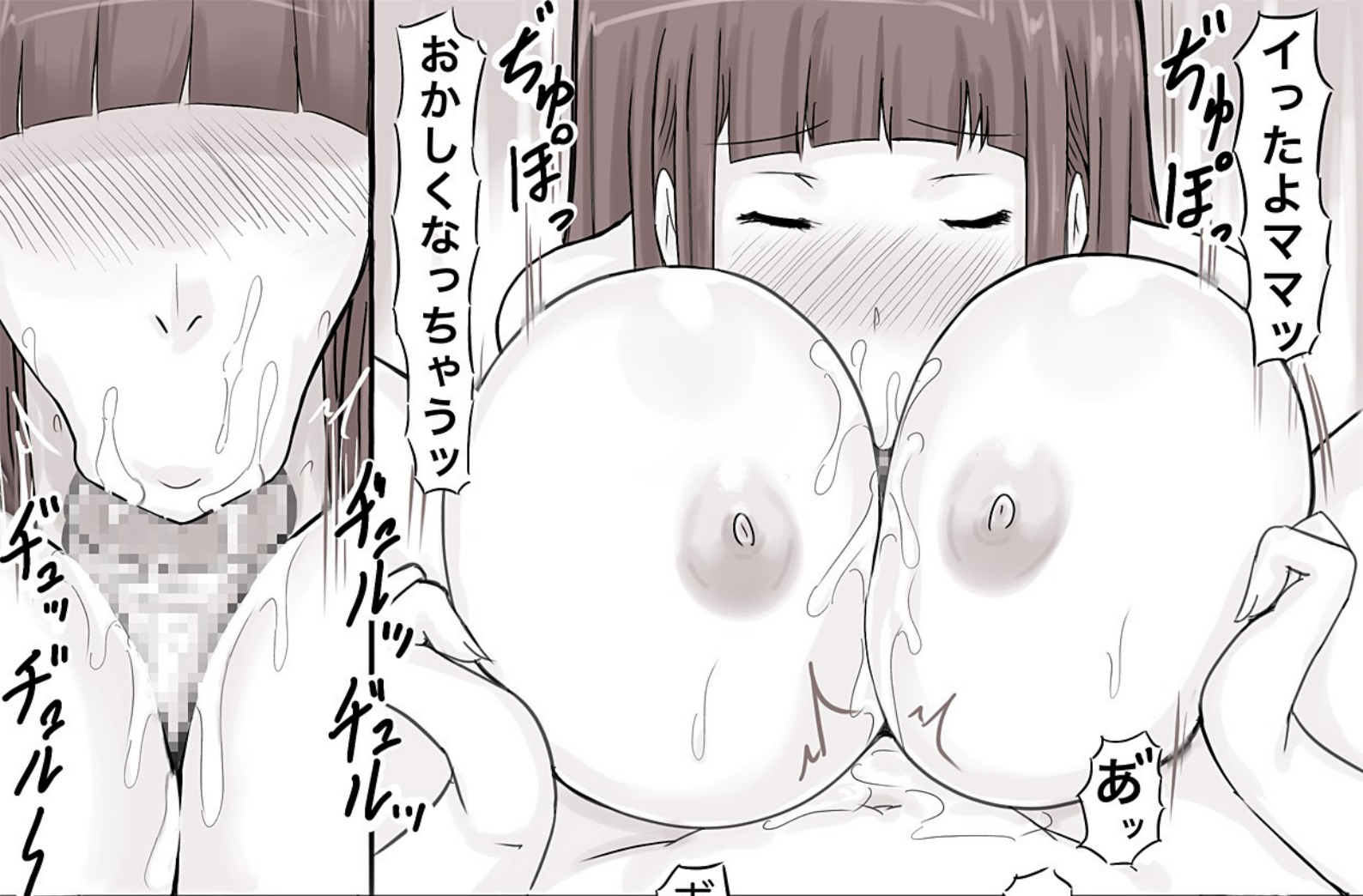
ぎゅ  
くっ

あッ



ビ  
ル  
ルッ

びゅ  
ん



いったよママッ

ぢゅぽっ

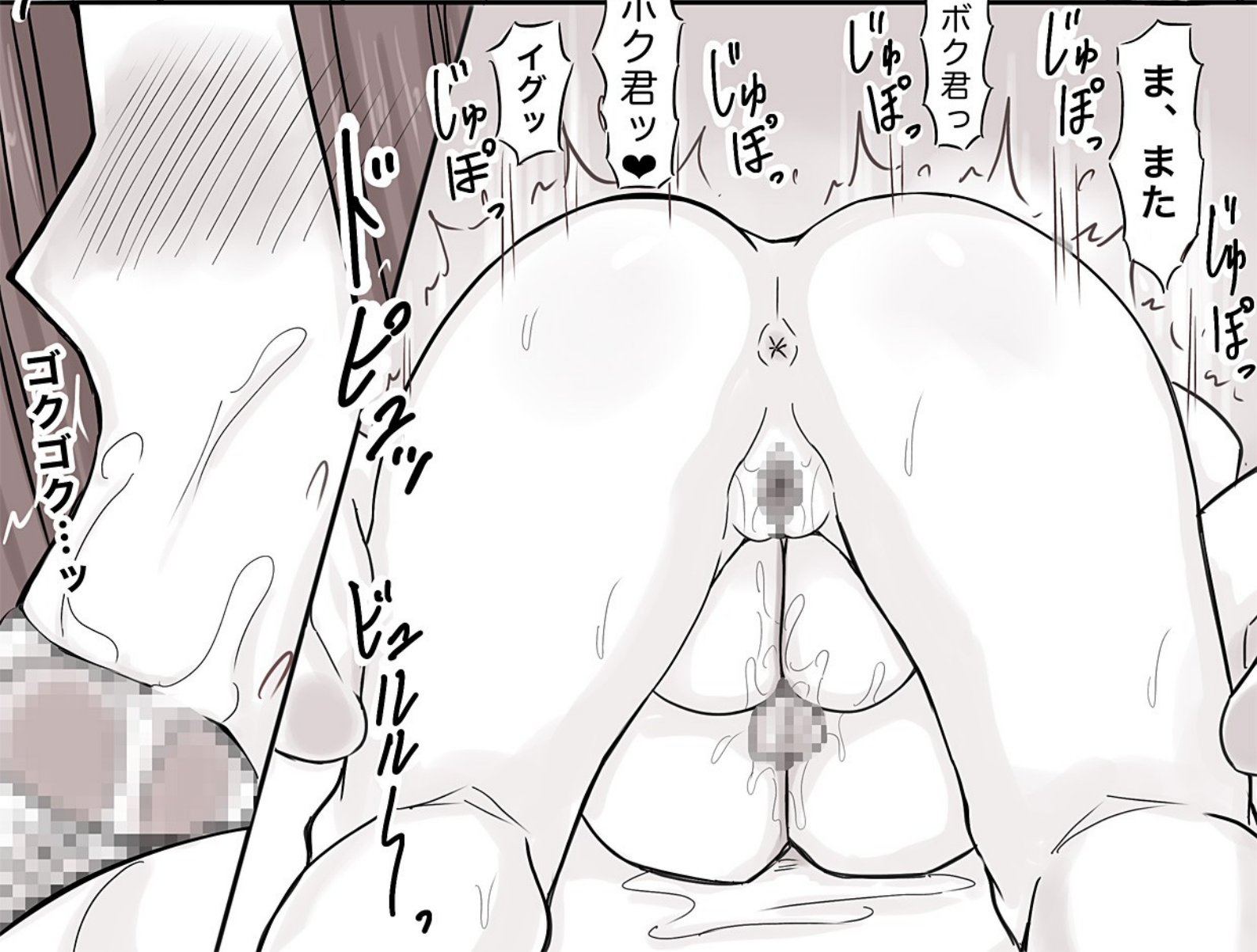
ぢゅぽっ

おかしくなっちゃうッ

あッ

ヂュルッ  
ヂュルッ

ヂュッ  
ヂュルッ



ぢゅぽっ

ま、また

ぢゅぽっ

ボク君ッ

ぢゅぽっ

ぢゅぽっ

ボク君ッ♡

イグッ

ぢゅぽっ

ト  
ピッ

ビュルルッ

ゴクゴク...ッ

ボク君の精液  
おいし…♡

あッ

ちゅぽん

ホロリ…

つ…

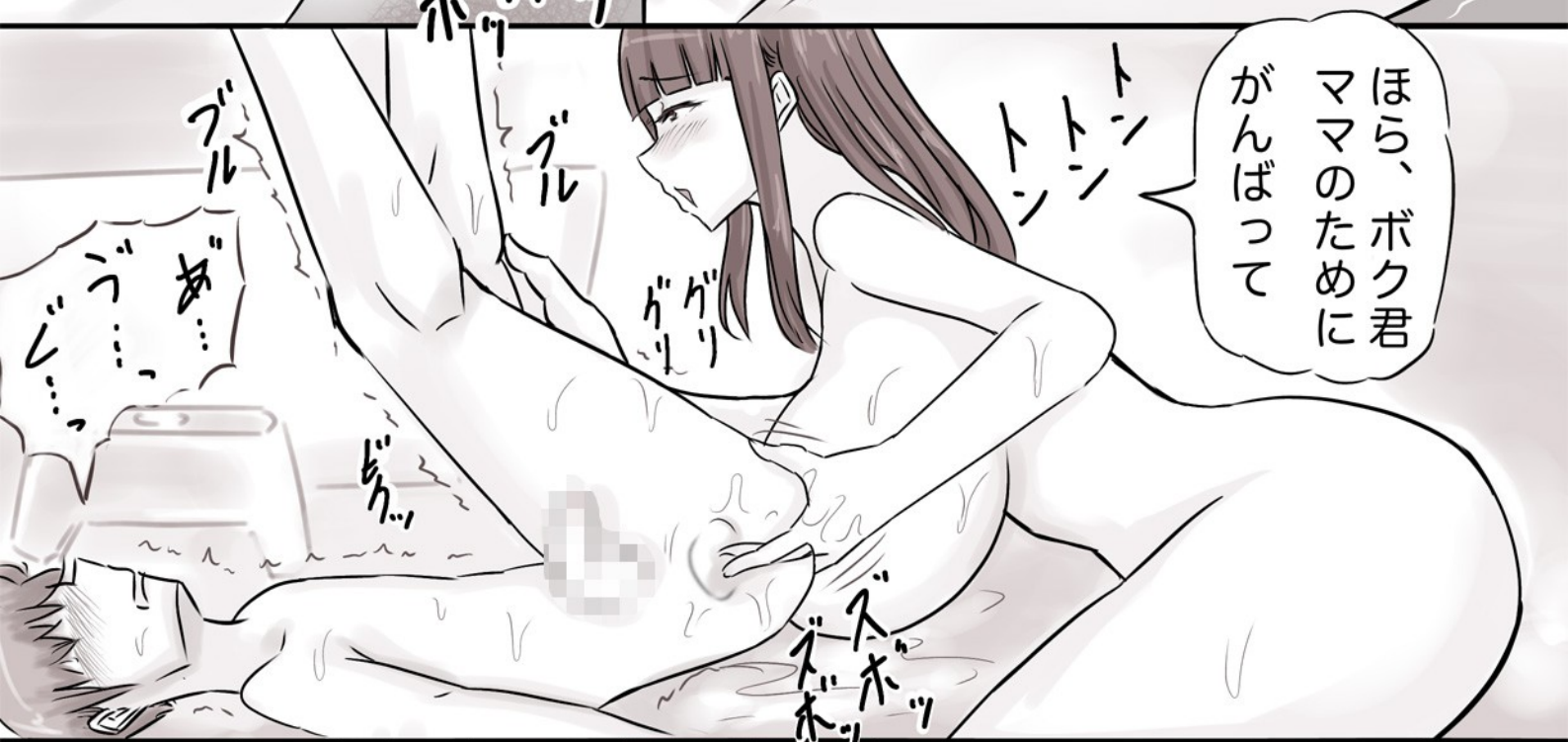
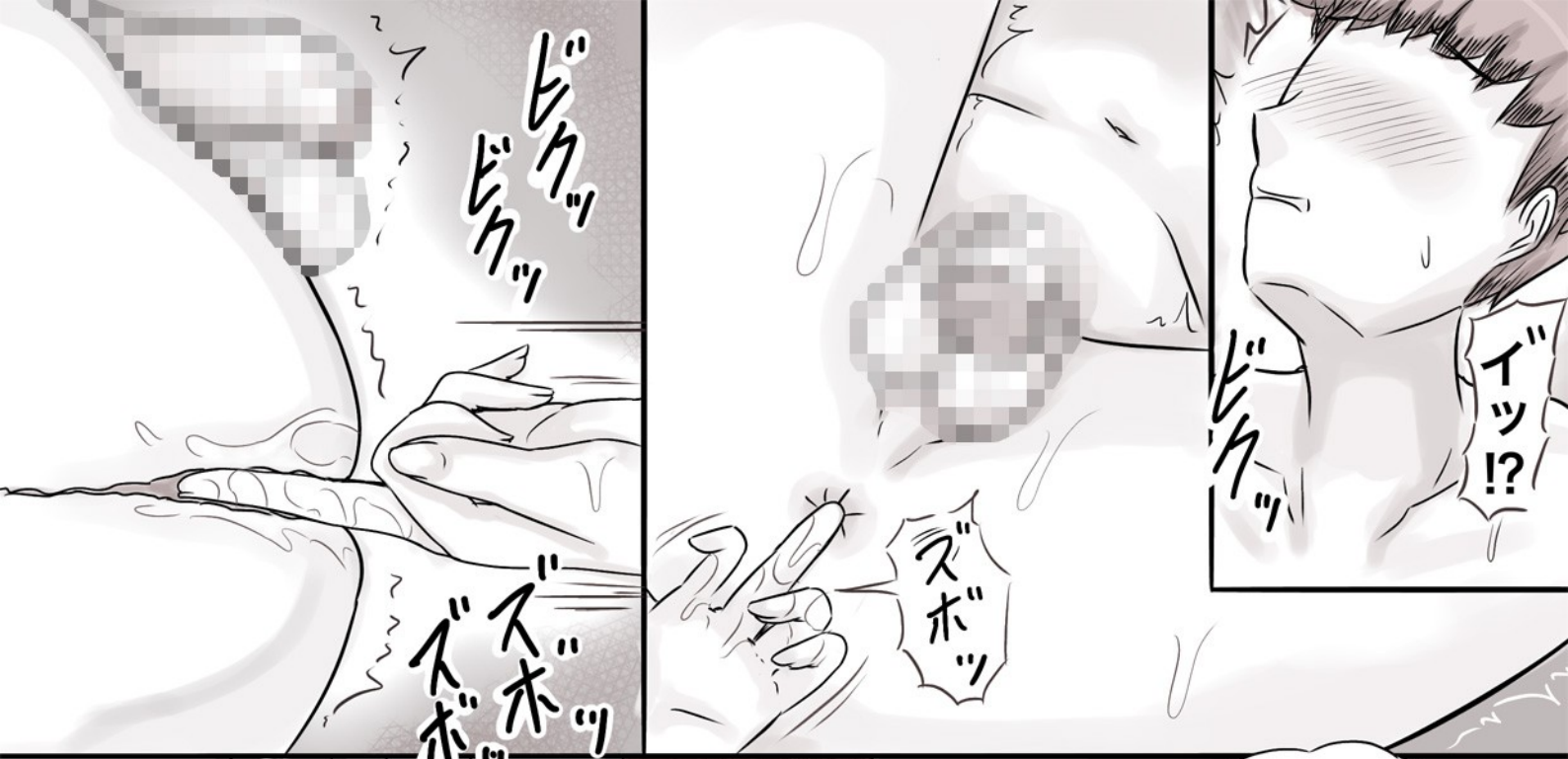
ぜー

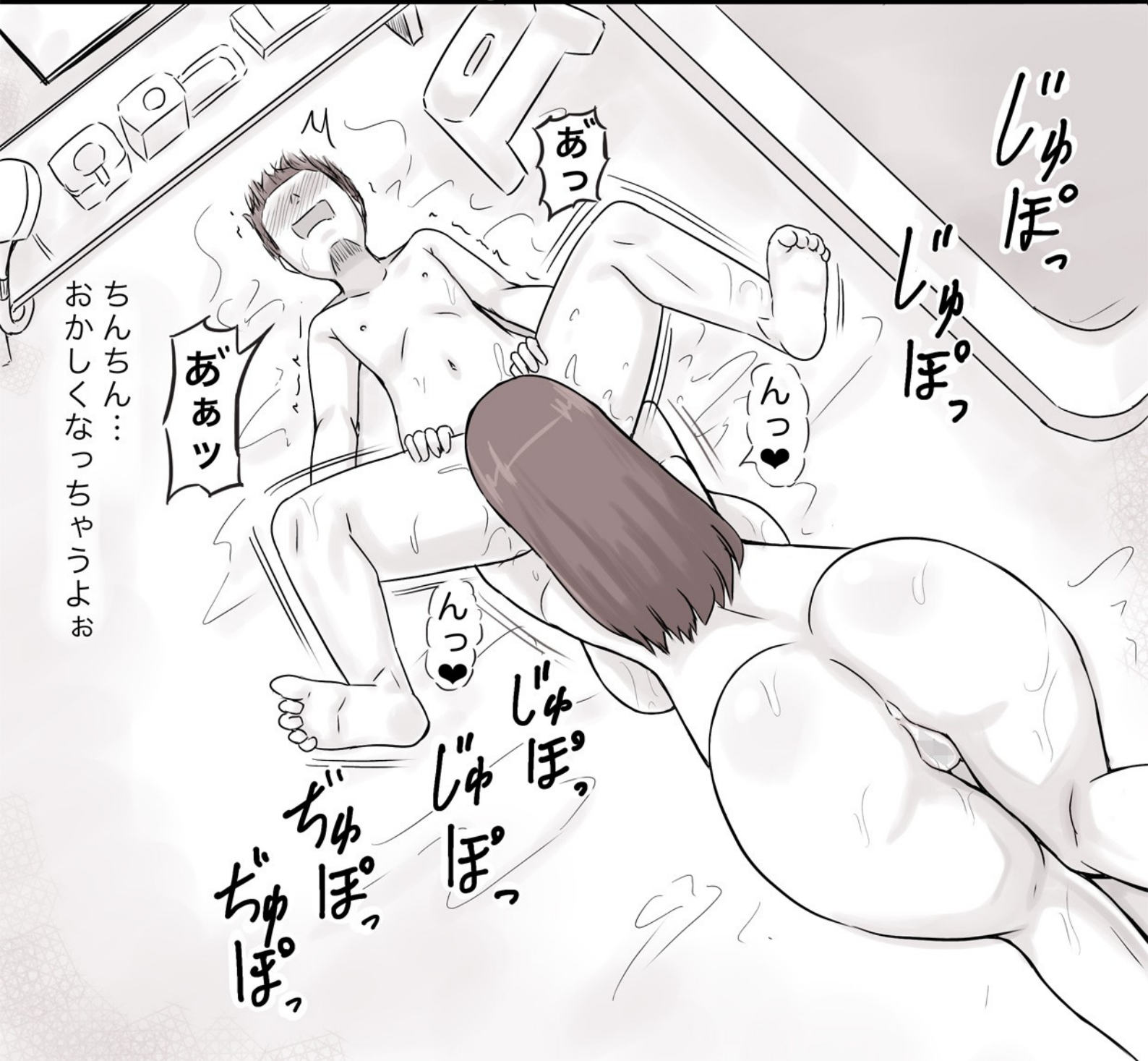
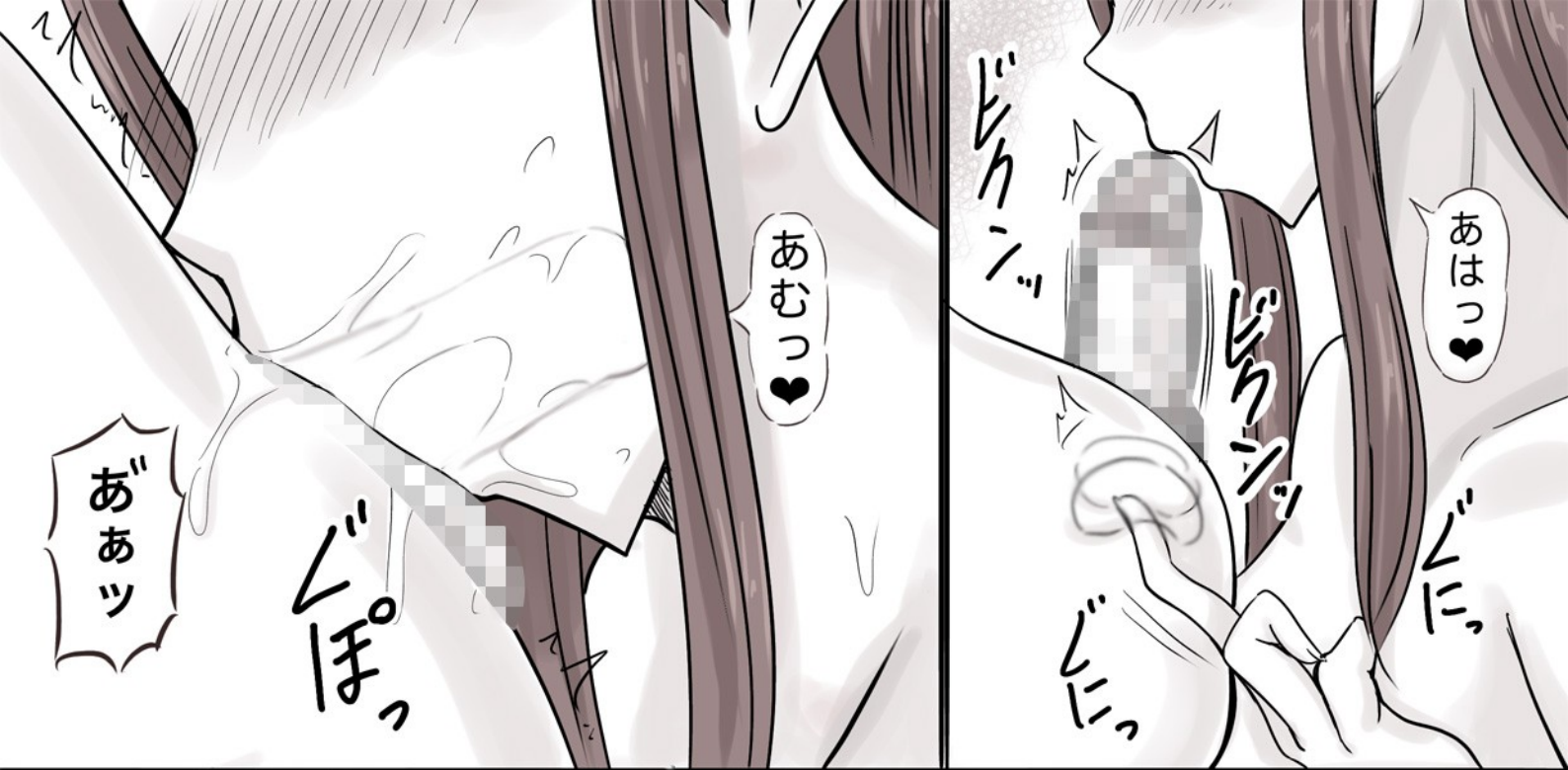
ぜー

ぜー

がく

がく

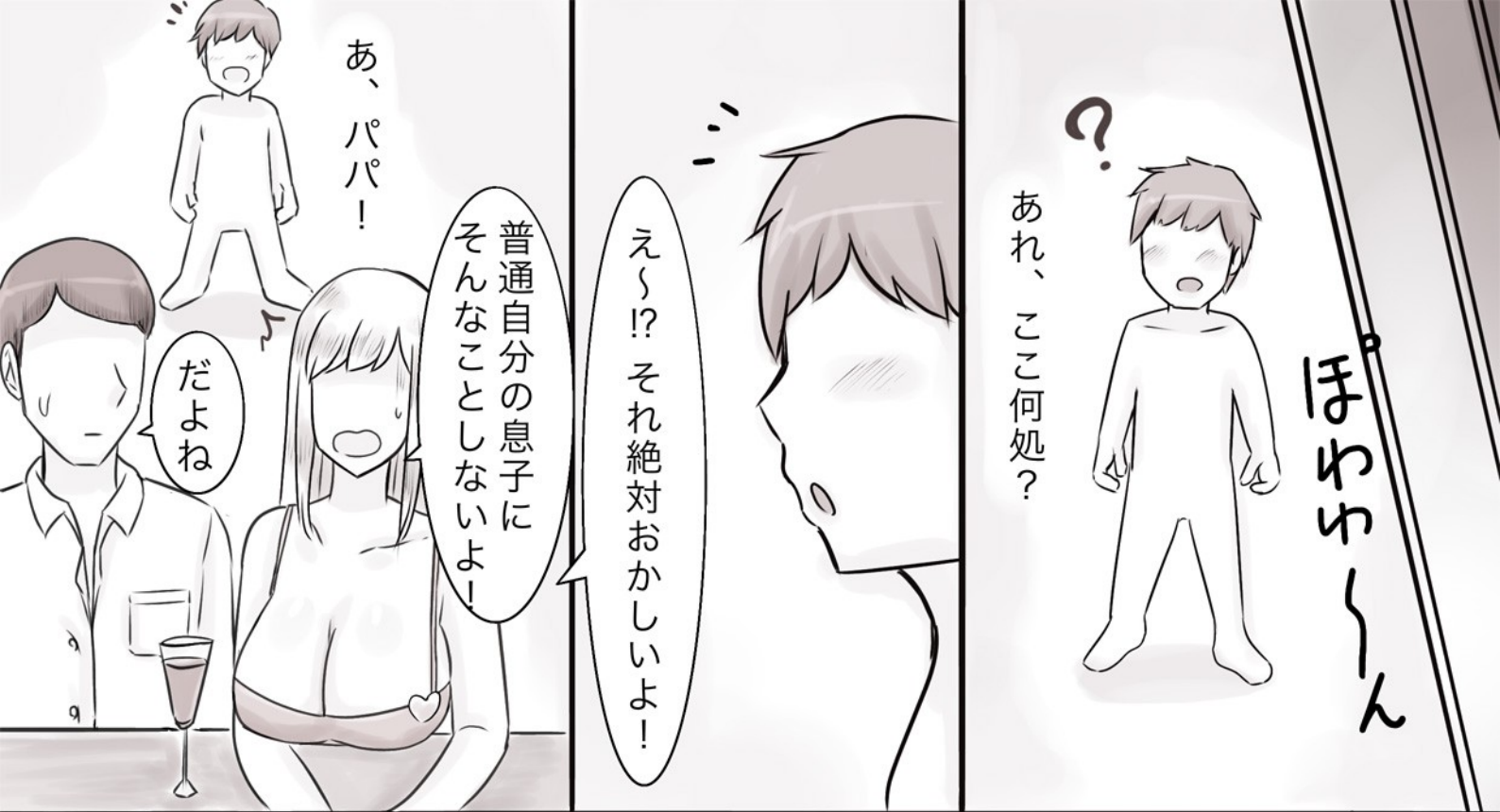


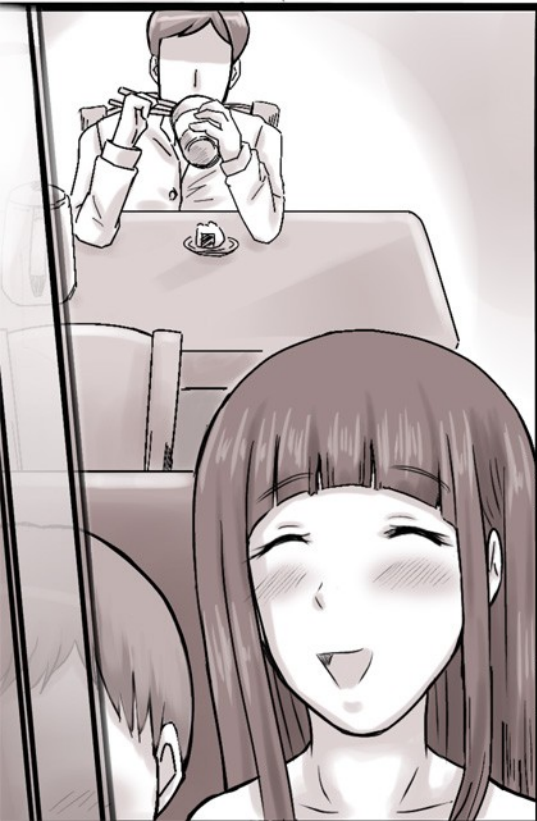
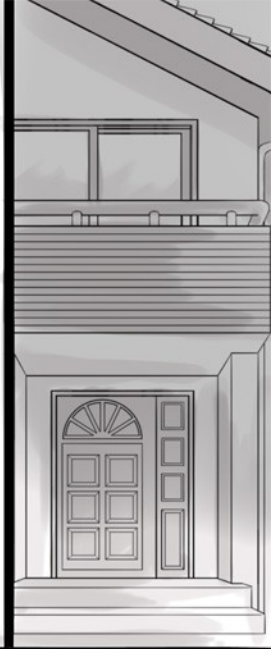
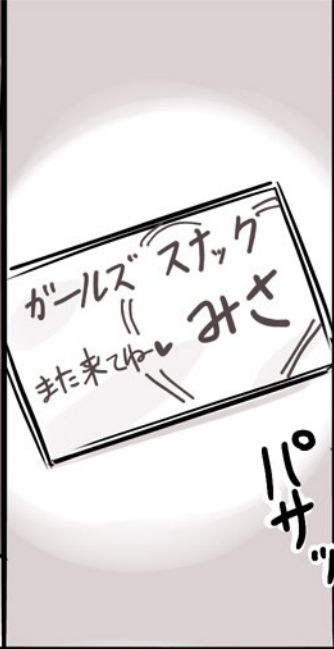












…君

…ボク君

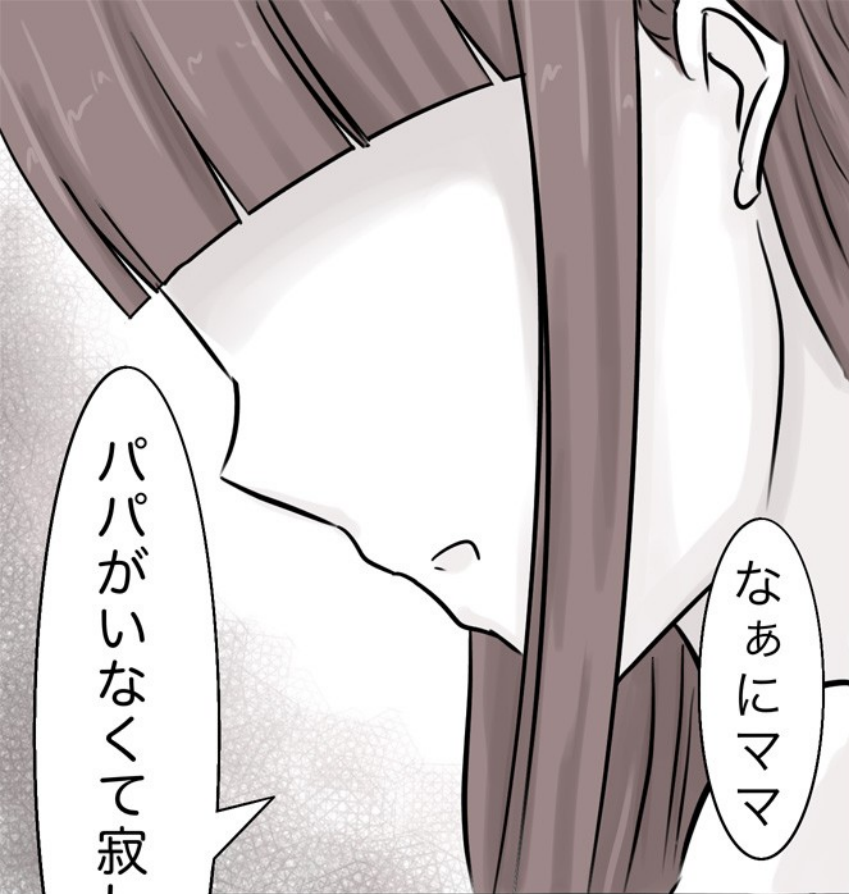
あれ、ボク…

気がついた？

ママ

あれ、ここ…  
ママの部屋？

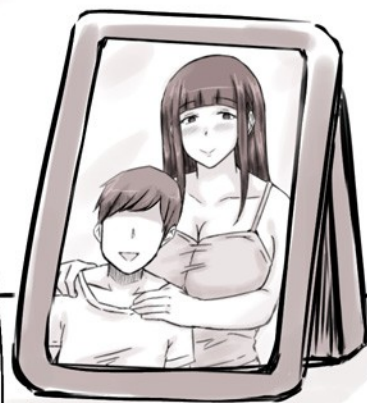
うんそうよ



パパがいなくて寂しい？

なあにママ

…ねえ、ボク君



そっかボクお風呂場で…

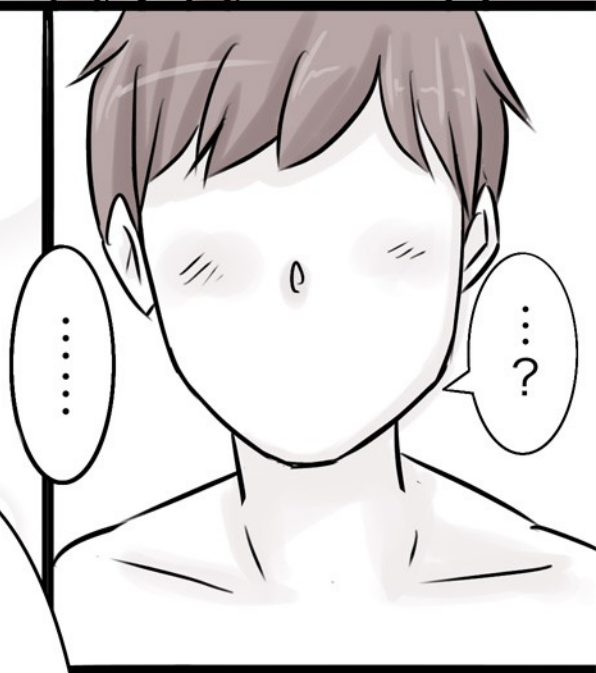


…ッ

ああ♥ボク君♥

ぎゅ

ううん、ボク、ママのこと  
大好きだから寂しくないよ



…

…？



ほらががんばって♥

しっ  
しっ  
しっ

あ…ああ…ツ

しっ  
しっ  
しっ

今日のママは  
すごく激しい…ッ

ビクッ

ママまんこにインっ♥

あはっ

待ってママ、まだゴムが…ッ

ビクッ

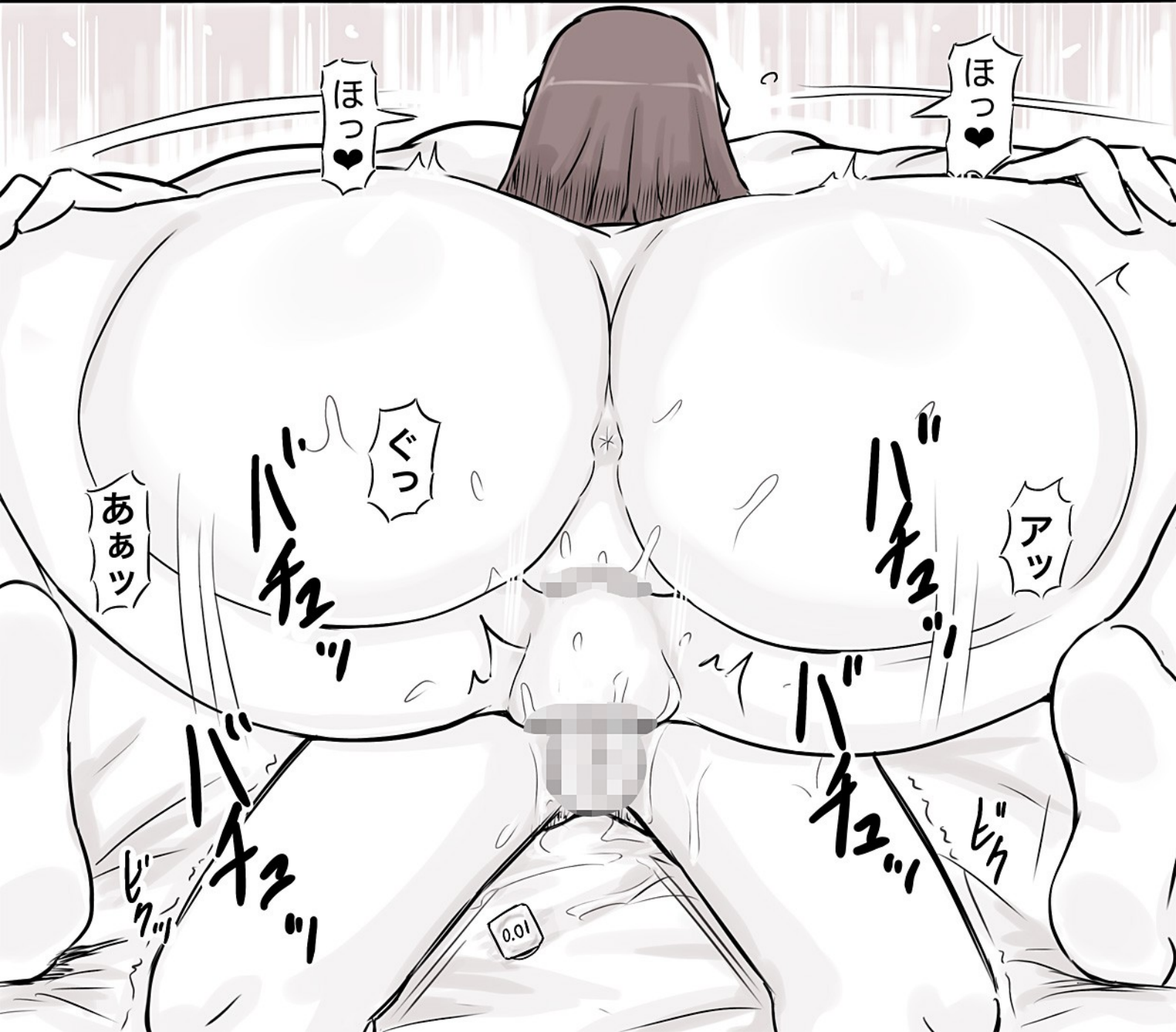
ス。ホ。ホ。

ス。ホ。ッ

ヌカ

ヌカ

ボク君のおちんちん



ゴムはちゃんとつけるのよ♥

わかったよママ

っていつも言ってたのに

ズキッ

ズキッ

ああッ

生で入ってるよママ!!

ああッ イイッ!

ズキッ  
ズキッ

出ちゃうー! 中で出ちゃう!!

イクッ ママイクッ!!

ズキッ

息子でイクッ!!

ズキッ

ズキッ

0.01





ボク…君？

はあはあ…

ゴムつけてなかったから  
外に出さなきゃって…

それで、その



今日はいいの。  
ママにいっぱい  
中出して♡

はあ

はあ、

いいのよ

ボク君の精液で  
ママを孕ませてえ♡

ああ…ボク君は  
なんて可愛い♡

いい…の？

…ママ

んあああッ♡

ぬちゃっ

ぬちゃっ

ビクッ

その言葉で  
ボクは火がついた

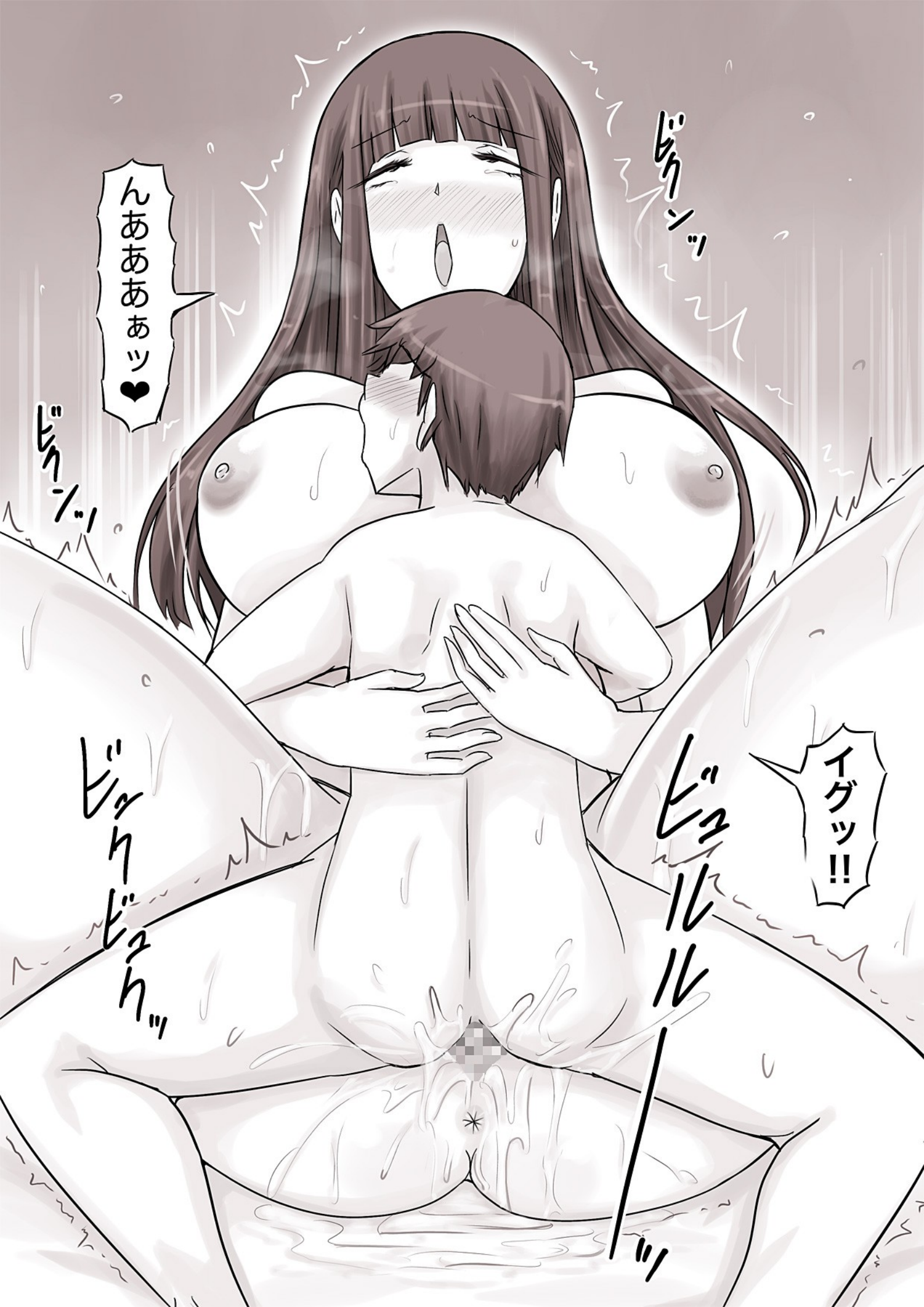
ん…っ

ママ!!  
愛してるッ!!

ズッ  
ホッ  
ホッ







んああああッ♡

ビクンッ

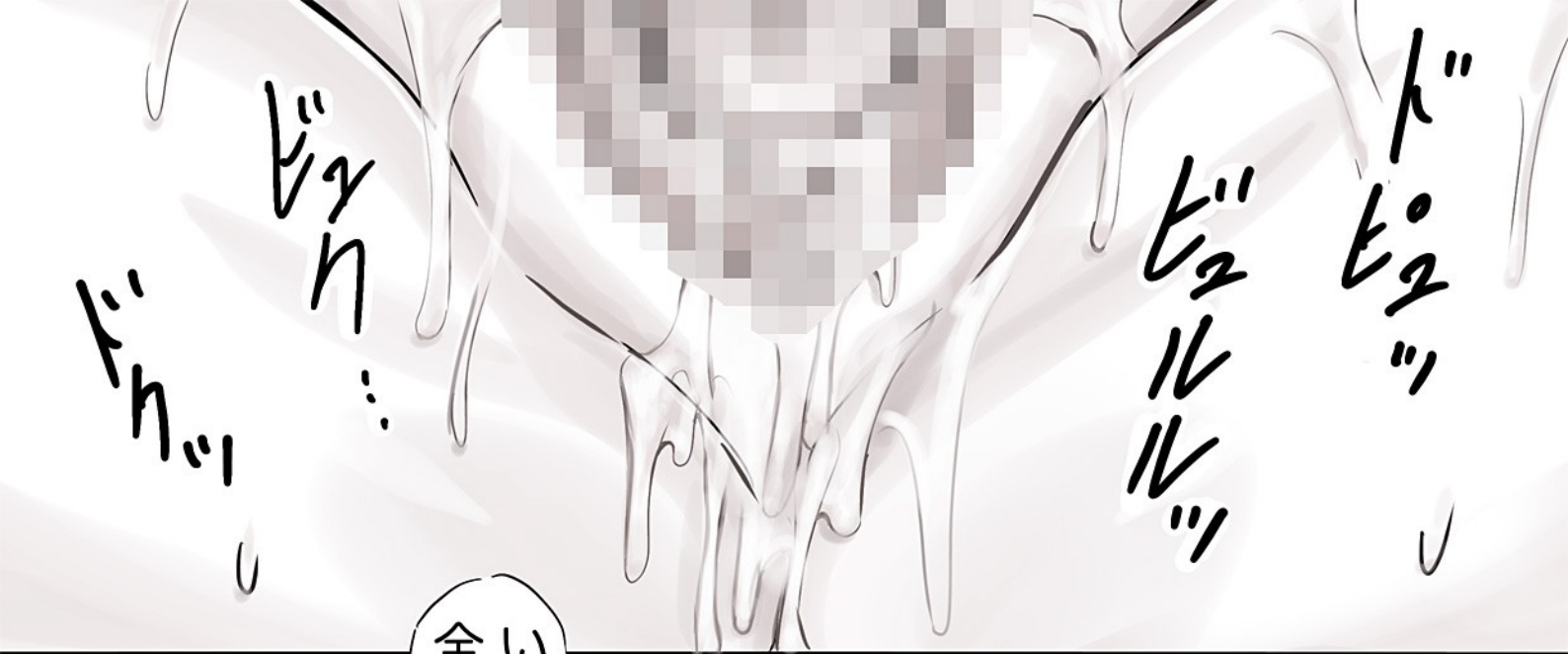
ビクンッ

イグッ!!

ビクンッ

ビクンッ

ッ

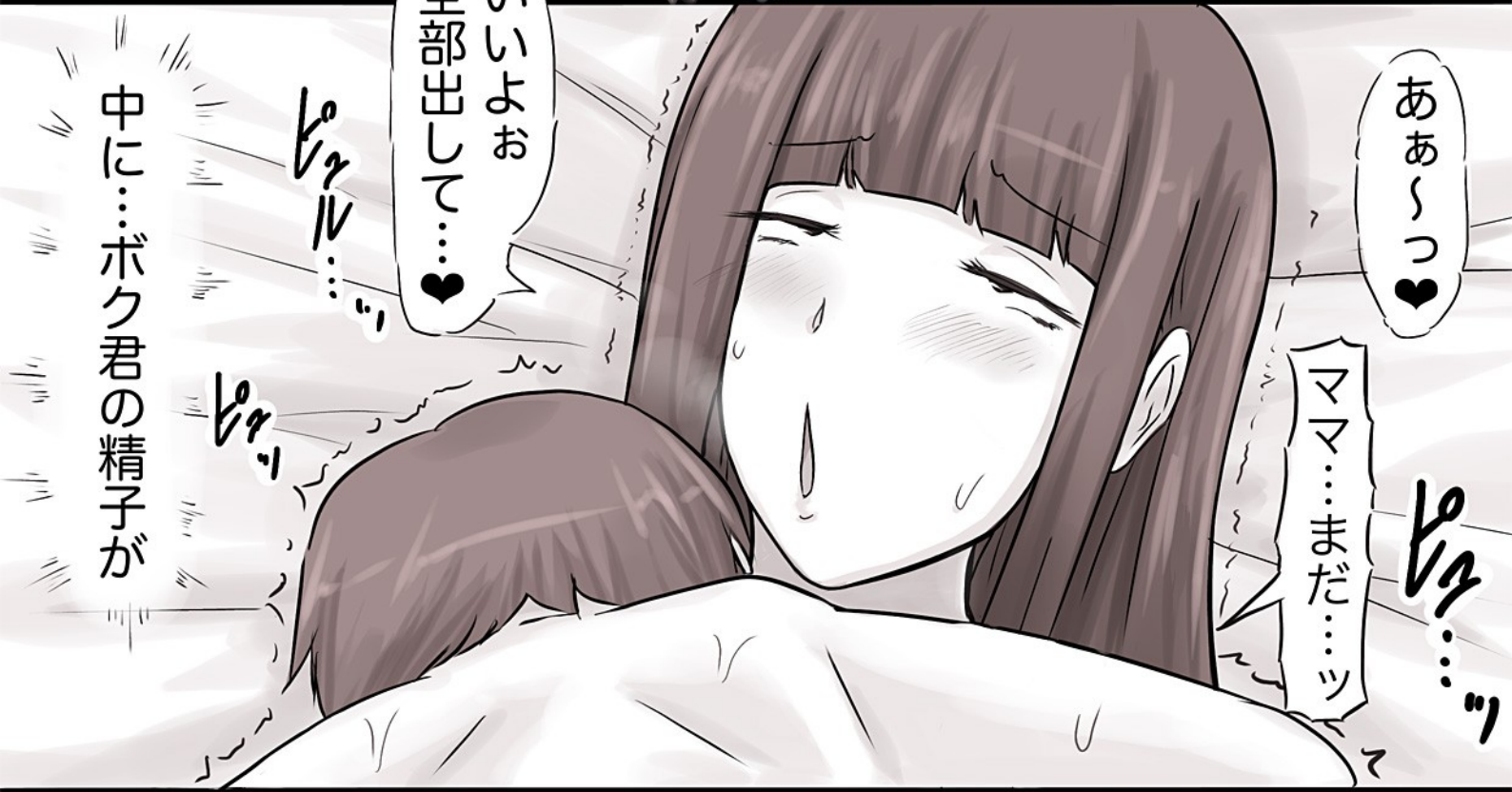


ト  
ト  
ッ

ビ  
ル  
ル  
ッ

ビ  
ッ  
ッ

ド  
ッ  
ッ



ああッ  
♡

ママ…まだ…ッ

ビ  
ッ  
ッ

いいよお  
全部出して…♡

ビ  
ル  
ッ

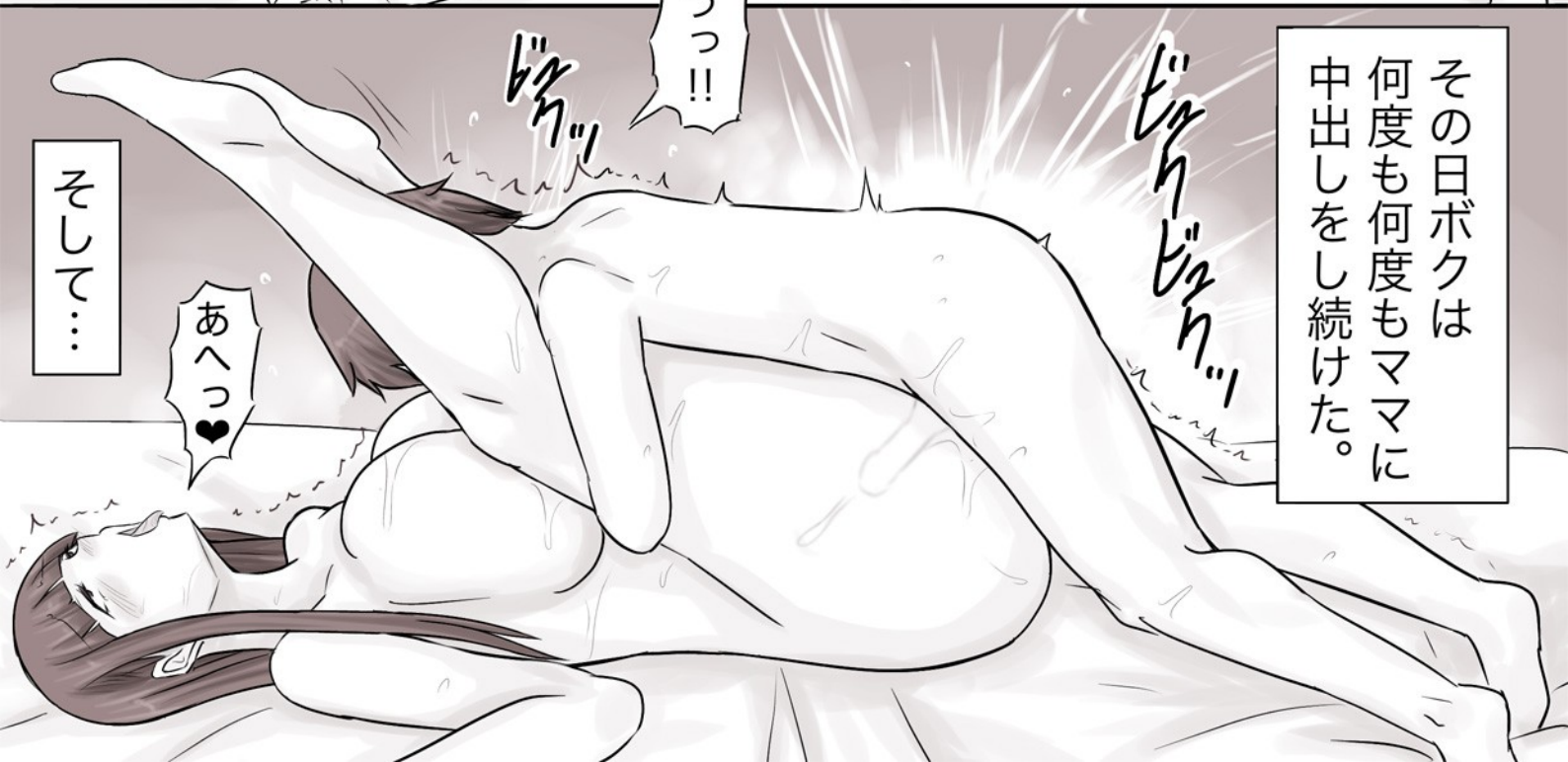
ビ  
ッ

中に…ボク君の精子が



いっぱい…♡

ぎゅッ



ママ…朝だよ…

…そうね

ボク、学校…行かなきゃ

…そうよね

ビュッ…

キュン

んほーっ♡

んほーっ♡

すぐ帰ってくるから

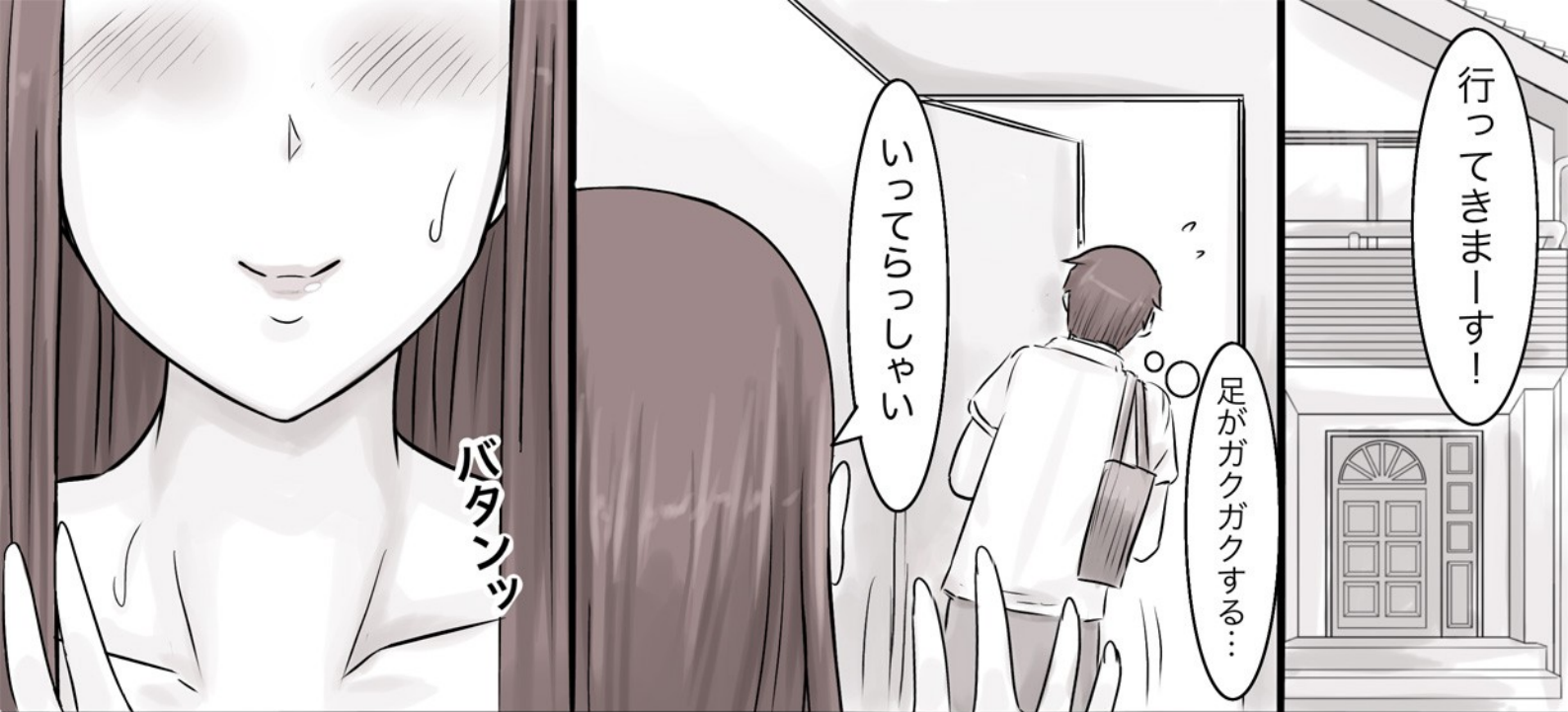
約束よ…っ

うん、約束

キュン

ビュル…



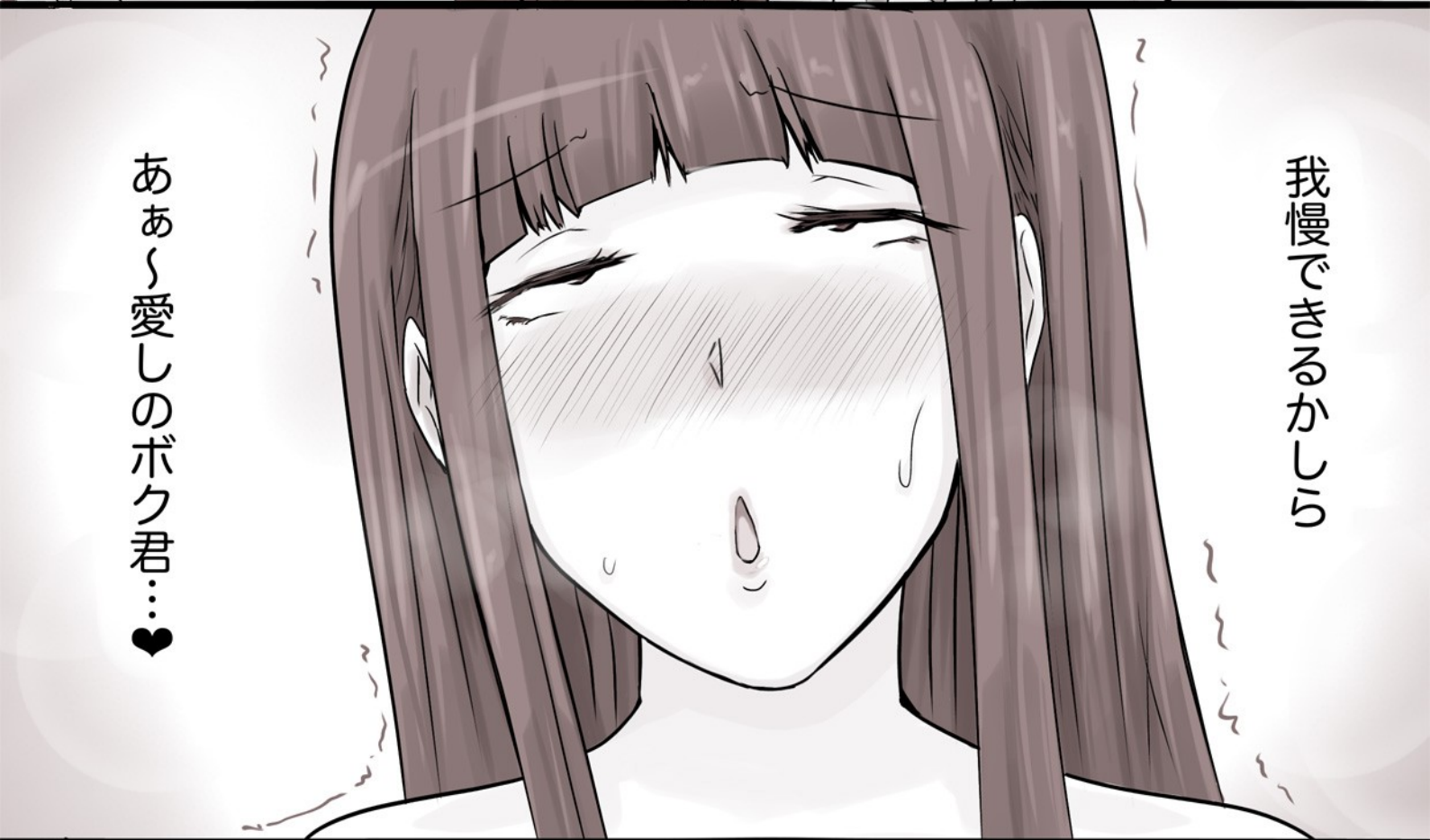


行ってきましたーす！

足がガクガクする…

ふふふふふふ

バタンッ



我慢できるかしら

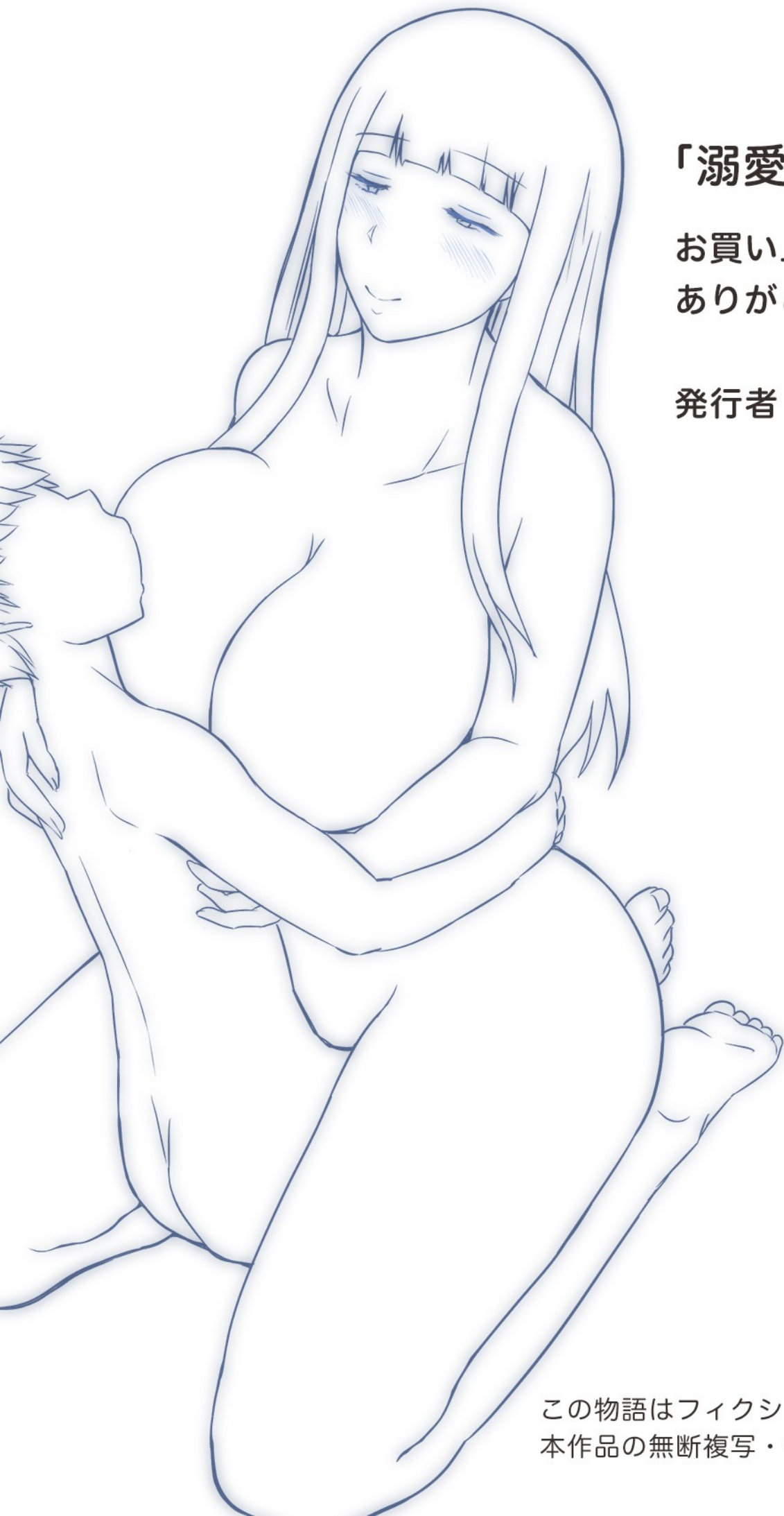
ああ、愛しのボク君…♡



キューンッ

ふふふふ

おしまい



## 「溺愛ママとボク」

お買い上げいただき  
ありがとうございます！

発行者：妄想ザンギ

この物語はフィクションです。  
本作品の無断複写・複製・転載を禁じます。